

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年2月26日

【発行者名】 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg)
S.A.)

【代表者の役職氏名】 デュプティ・チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 小林 央明

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L - 1150、アールン通
り 287 - 289番
(287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of
Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 中野 春芽

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【事務連絡者氏名】 弁護士 中野 春芽
同 橋本 雅行

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03(6775)1000

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】
MUGC/フィデリティ・トラスト - フィデリティ・北米経済圏・
新成長株式ファンド
(MUGC/Fidelity Trust - Fidelity North America Economic Zone
New Growth Stock Fund)

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券の金額】
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券：
100億アメリカ合衆国ドル(1兆792億円)を上限とする。
円建 円ヘッジクラス受益証券：
1兆円を上限とする。
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券：
1兆円を上限とする。
(注)アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)の円貨換算は、便宜
上、2019年9月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相
場の仲値(1米ドル=107.92円)による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2020年11月30日に提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の関係情報を新たな情報により追加・訂正するため、また記載事項のうち訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

(1) 半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容*と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 第1 5 ファンド情報 ファンドの状況 運用状況	(1) 投資状況	1 ファンドの運用状況	(1) 投資状況 資産別および 地域別の投資 状況	更新
	(2) 投資資産		投資有価証券 の主要銘柄 投資不動産物 件 その他投資資 産の主要なも の	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	追加・更新
	(4) 販売及び買戻しの実績	2 販売及び買戻しの実績		追加
第3 1 ファンドの経理状況 財務諸表		3 ファンドの経理状況		追加
第三部 第1 1 特別情報 管理会社の概況 管理会社の概況	(1) 資本金の額	4 管理会社の概況	(1) 資本金の額	更新
2 事業の内容及び営業の概況			(2) 事業の内容及び 営業の状況	更新
5 その他	(4) 訴訟事件その他の重要事項		(3) その他	追加
3 管理会社の経理状況		5 管理会社の経理の概況		更新

* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

１ ファンドの運用状況

MUGC／フィデリティ・トラスト（MUGC/Fidelity Trust）（以下「トラスト」という。）のサブ・ファンドであるフィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド（Fidelity North America Economic Zone New Growth Stock Fund）（以下「ファンド」という。）の運用状況は、以下のとおりである。

（１）投資状況

資産別および地域別の投資状況

（2020年12月末日現在）

資産の種類	地域名	時価合計（米ドル）	投資比率（％）
株式	アメリカ合衆国	12,433,668.80	41.55
	メキシコ	7,941,653.36	26.54
	イギリス	1,266,301.65	4.23
	アイルランド	855,068.72	2.86
	オランダ	544,939.12	1.82
	カナダ	494,826.04	1.65
	バミューダ	363,627.62	1.22
	モナコ	311,042.81	1.04
	イスラエル	309,683.07	1.03
	シンガポール	223,385.06	0.75
	小計	24,744,196.25	82.68
現金・その他の資産 （負債控除後）		5,183,744.55	17.32
合計（純資産価額）		29,927,940.80 (3,098百万円)	100.00

（注１）投資比率とは、ファンドの純資産価額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。

（注２）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）の円貨換算は、便宜上、2020年12月30日現在の株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝103.50円）による。以下同じ。

（注３）ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設定されているが、米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券は米ドル建、円建 円ヘッジクラス受益証券および円建 為替ヘッジなしクラス受益証券は円建のため、以下の金額表示は別段の記載がない限りそれぞれ米ドルまたは円をもって行う。

（注４）本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入して記載している。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算の上、必要な場合四捨五入して記載している。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

投資有価証券の主要銘柄

(2020年12月末日現在)

順位	銘柄	発行地	業種	株数	(米ドル)				投資 比率 (%)
					取得金額		時価		
					単価	金額	単価	金額	
1	BERKSHIRE HATHAWAY	アメリカ合衆国	金融	6,200	158.44	982,358.14	229.65	1,423,829.96	4.76
2	BECLE SAB DE CV	メキシコ	非耐久消費財	523,600	1.50	787,765.49	2.53	1,322,975.58	4.42
3	GRUPO MEXICO-B	メキシコ	基本素材	303,200	2.48	750,657.51	4.34	1,314,651.24	4.39
4	ORACLE CORP	アメリカ合衆国	テクノロジー	17,093	39.04	667,266.55	64.40	1,100,789.23	3.68
5	PROMOTORA Y OPER	メキシコ	工業	121,435	9.23	1,121,362.88	9.04	1,097,847.83	3.67
6	QUALITAS CONTROL	メキシコ	金融	181,467	2.46	446,845.65	5.41	981,117.09	3.28
7	T-MOBILE US INC	アメリカ合衆国	通信	7,204	65.82	474,134.13	133.28	960,149.11	3.21
8	MORGAN STANLEY	アメリカ合衆国	金融	14,037	41.87	587,723.09	67.84	952,270.03	3.18
9	MARATHON PETROLEUM	アメリカ合衆国	エネルギー	20,874	44.71	933,184.01	41.57	867,732.17	2.90
10	WILLIS TOWERS WA	アイルランド	金融	4,148	134.70	558,718.15	206.14	855,068.72	2.86
11	LIBERTY GLOBAL-C	アメリカ合衆国	通信	36,161	24.06	869,898.70	23.59	853,218.77	2.85
12	GRUPO AEROPORTUA	メキシコ	工業	119,000	4.72	561,511.22	6.52	776,413.20	2.59
13	MCKESSON CORP	アメリカ合衆国	非耐久消費財	4,357	137.01	596,958.70	173.42	755,590.93	2.52
14	WELLS FARGO AND CO	アメリカ合衆国	金融	25,283	54.33	1,373,738.10	29.75	752,169.25	2.51
15	FOMENTO ECON-UBD	メキシコ	非耐久消費財	92,500	9.40	869,215.72	7.61	704,038.26	2.35
16	PEARSON PLC-ADR	イギリス	通信	74,332	7.23	537,785.23	9.29	690,544.28	2.31
17	TAPESTRY INC	アメリカ合衆国	耐久消費財	20,900	28.03	585,791.68	31.45	657,305.02	2.20
18	DELL TECHN-C	アメリカ合衆国	テクノロジー	8,836	52.78	466,353.72	72.50	640,610.00	2.14
19	MEGACABLE-CPO	メキシコ	通信	163,100	3.77	614,253.31	3.76	614,016.78	2.05
20	AMERISOURCEBERGE	アメリカ合衆国	非耐久消費財	6,305	89.53	564,491.12	96.96	611,332.79	2.04
21	AMDOCS LTD	イギリス	通信	8,301	63.72	528,979.45	69.36	575,757.37	1.92
22	AMERICA MOVIL-L	メキシコ	通信	767,669	1.01	777,069.24	0.74	568,515.13	1.90
23	CORP INMOBILIARIA VE	メキシコ	金融	285,100	1.84	524,221.12	1.97	562,078.25	1.88
24	VIATRIS INC	アメリカ合衆国	非耐久消費財	30,182	17.95	541,796.67	18.13	547,199.63	1.83
25	SBM OFFSHORE NV	オランダ	エネルギー	28,777	13.67	393,347.84	18.94	544,939.12	1.82
26	CVS CAREMARK CORP	アメリカ合衆国	耐久消費財	7,956	77.77	618,740.05	67.75	539,019.00	1.80
27	WESTERN DIGITAL	アメリカ合衆国	テクノロジー	10,317	38.23	394,430.52	49.53	511,001.00	1.71
28	DOLLAR TREE INC	アメリカ合衆国	耐久消費財	4,739	104.19	493,740.15	107.80	510,864.21	1.71
29	FAIRFAX FINL HLD	カナダ	金融	1,448	444.85	644,144.42	341.73	494,826.04	1.65
30	AIR LEASE C	アメリカ合衆国	金融	10,980	25.64	281,478.98	44.29	486,304.21	1.62

(業種の出所) Bloomberg

投資不動産物件

該当事項なし(2020年12月末日現在)。

その他投資資産の主要なもの

該当事項なし(2020年12月末日現在)。

(２) 運用実績

下記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。

純資産の推移

2020年12月末日前１年間における各月末の純資産価額および１口当たり純資産価格の推移は、以下のとおりである。

< 米ドル建 米ドルヘッジクラス >

	純資産価額		１口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
2020年１月末日	21,054,729.36	2,179,164	0.010807	1.1185
２月末日	19,991,130.59	2,069,082	0.009921	1.0268
３月末日	17,010,730.79	1,760,611	0.008471	0.8767
４月末日	18,666,153.96	1,931,947	0.009308	0.9634
５月末日	19,265,590.27	1,993,989	0.009612	0.9948
６月末日	18,861,166.03	1,952,131	0.009788	1.0131
７月末日	18,902,733.02	1,956,433	0.009975	1.0324
８月末日	19,126,010.02	1,979,542	0.010144	1.0499
９月末日	18,786,393.57	1,944,392	0.009852	1.0197
10月末日	18,080,061.19	1,871,286	0.009637	0.9974
11月末日	20,939,559.42	2,167,244	0.011074	1.1462
12月末日	22,019,026.88	2,278,969	0.011626	1.2033

< 円建 円ヘッジクラス >

	純資産価額（円）	１口当たり純資産価格（円）
2020年１月末日	31,360,221	1.0440
２月末日	28,639,142	0.9591
３月末日	26,811,412	0.8127
４月末日	29,371,466	0.8902
５月末日	30,905,435	0.9188
６月末日	31,443,961	0.9348
７月末日	31,391,928	0.9515
８月末日	31,721,644	0.9667
９月末日	28,046,036	0.9378
10月末日	27,419,307	0.9168
11月末日	31,465,874	1.0521
12月末日	32,977,643	1.1027

<円建 為替ヘッジなしクラス>

	純資産価額（円）	１口当たり純資産価格（円）
2020年１月末日	924,706,502	1.0827
２月末日	829,468,477	0.9768
３月末日	675,447,905	0.7935
４月末日	728,566,581	0.8610
５月末日	772,159,599	0.9143
６月末日	760,538,161	0.9228
７月末日	754,763,331	0.9335
８月末日	765,717,735	0.9570
９月末日	724,678,047	0.9222
10月末日	699,717,270	0.9025
11月末日	764,537,177	1.0506
12月末日	783,578,174	1.0974

< 参考情報 >

純資産価額および1口当たりの純資産価格の推移（2013年7月12日～2020年12月末日）

米ドル建 米ドルヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



分配の推移

2020年12月末日以前1年間の1口当たりの分配の額は、以下のとおりである。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス>

期間	1口当たり分配金	
	米ドル	円
2020年1月1日～2020年12月末日	0.000365	0.0378

	米ドル	円
2020年1月	0.000365	0.0378
2020年7月	0.000000	0.0000

<円建 円ヘッジクラス>

期間	1口当たり分配金(円)
2020年1月1日～2020年12月末日	0.0245

	円
2020年1月	0.0245
2020年7月	0.0000

<円建 為替ヘッジなしクラス>

期間	1口当たり分配金(円)
2020年1月1日～2020年12月末日	0.0390

	円
2020年1月	0.0390
2020年7月	0.0000

<参考情報>

分配の推移(2020年12月末日現在)

米ドル建 米ドルヘッジクラス		円建 円ヘッジクラス		円建 為替ヘッジなしクラス	
(単位:米ドル、1口当たり課税前)		(単位:円、1口当たり課税前)		(単位:円、1口当たり課税前)	
第1会計年度	0.000213	第1会計年度	0.0228	第1会計年度	0.0375
第2会計年度	0.000813	第2会計年度	0.0828	第2会計年度	0.1338
第3会計年度	0.000595	第3会計年度	0.0597	第3会計年度	0.1214
第4会計年度	0.000593	第4会計年度	0.0556	第4会計年度	0.0415
第5会計年度	0.000882	第5会計年度	0.0775	第5会計年度	0.0887
第6会計年度	0.000481	第6会計年度	0.0322	第6会計年度	0.0423
第7会計年度	0.000759	第7会計年度	0.0526	第7会計年度	0.0727
2020年1月	0.000365	2020年1月	0.0245	2020年1月	0.0390
2020年7月	0.000000	2020年7月	0.0000	2020年7月	0.0000
設定来累計	0.004336	設定来累計	0.3832	設定来累計	0.5379

収益率の推移

2020年12月末日前１年間の収益率は、以下のとおりである。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス>

期間	収益率（注）
2020年１月１日～2020年12月末日	4.62%

（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a = 2020年12月末日現在の１口当たり純資産価格（当該期間中の分配金の合計額を加えた額）

b = 2019年12月末日現在の１口当たり純資産価格（分配落ちの額）

以下、別段の記載がない限り、同じ。

<円建 円ヘッジクラス>

期間	収益率（注）
2020年１月１日～2020年12月末日	2.64%

<円建 為替ヘッジなしクラス>

期間	収益率（注）
2020年１月１日～2020年12月末日	- 1.71%

< 参考情報 >

年間収益率の推移

米ドル建 米ドルヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



(注1) 収益率(%)=100×(a-b)/b

a = 各暦年末現在の1口当たり純資産価格(当該各暦年の分配金の合計額を加えた額)

b = 当該各暦年の直前の各暦年末現在の1口当たり純資産価格(ただし、2013年については当初発行価格(米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券は1口当たり0.01米ドル、円建 円ヘッジクラス受益証券および円建 為替ヘッジなしクラス受益証券は1口当たり1円))

(注2) 2013年については、7月12日(運用開始日)から12月末日までの収益率を記載している。

(注3) ファンドおよび各クラスにベンチマークはない。

２ 販売及び買戻しの実績

2020年12月末日前１年間における販売および買戻しの実績ならびに2020年12月末日現在の発行済口数は、以下のとおりである。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス>

期間	販売口数	買戻口数	発行済口数
2020年１月１日～ 2020年12月末日	193,173,194 (193,173,194)	281,302,710 (281,302,710)	1,894,011,031 (1,894,011,031)

<円建 円ヘッジクラス>

期間	販売口数	買戻口数	発行済口数
2020年１月１日～ 2020年12月末日	5,735,889 (5,735,889)	5,779,034 (5,779,034)	29,907,604 (29,907,604)

<円建 為替ヘッジなしクラス>

期間	販売口数	買戻口数	発行済口数
2020年１月１日～ 2020年12月末日	8,247,755 (8,247,755)	164,552,339 (164,552,339)	714,031,279 (714,031,279)

（注）（ ）内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。

[次へ](#)

３ ファンドの経理状況

- a．ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に認められる会計原則に準拠して作成された原文（英語）の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く）。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b．ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c．ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円による金額は、2020年12月30日現在における株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝103.50円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)

(１) 資産及び負債の状況

MUGC / フィデリティ・トラスト - フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド

貸借対照表

2020年11月30日現在

	米ドル	千円
資産		
現金	216,670.13	22,425
銀行預金 - 基準通貨	3,736.60	387
銀行預金 - 外国通貨	212,933.53	22,039
有価証券、取得原価	25,879,237.74	2,678,501
株式、取得原価	25,879,237.74	2,678,501
未実現評価損益	2,580,141.54	267,045
未実現時価評価損益	3,582,140.32	370,752
未実現通貨運用評価損益	(1,002,024.67)	(103,710)
未実現通貨未決済評価損益	25.65	3
未実現通貨繰延評価損益	0.24	0
未収収益	1.75	0
未収現金利息	1.75	0
未収配当金	25,230.74	2,611
未収配当金	25,230.74	2,611
受益証券	(0.04)	(0)
受益証券発行未収金	(0.04)	(0)
資産合計	28,701,281.86	2,970,583
負債		
受益証券	9,911.29	1,026
受益証券買戻未払金	9,911.29	1,026
未払費用	118,120.90	12,226
未払監査費用	36,057.75	3,732
未払報告書作成費用	1,399.29	145
未払投資運用報酬	36,011.94	3,727
未払受託報酬	4,209.29	436
未払管理報酬	4,501.56	466
未払代行協会員報酬	4,550.60	471
未払販売報酬	30,490.19	3,156
未払副管理会社報酬	900.28	93
負債合計	128,032.19	13,251

資本

ファンド受益証券		4,833,460.96	500,263
発行済ファンド受益証券（額面価額）	27,703,540.46		2,867,316
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	18,908,668.95		1,957,047
円建 円ヘッジクラス受益証券	393,904.98		40,769
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	8,400,966.53		869,500
受益証券額面超過額	(22,870,079.50)		(2,367,053)
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	(9,990,551.70)		(1,034,022)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(605,277.02)		(62,646)
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	(12,274,250.78)		(1,270,385)
支払分配金		(28,558,162.14)	(2,955,770)
支払分配金	(28,558,162.14)		(2,955,770)
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	(16,762,373.79)		(1,734,906)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(387,563.78)		(40,113)
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	(11,408,224.57)		(1,180,751)
利益剰余金		48,227,963.23	4,991,594
利益剰余金	48,227,963.23		4,991,594
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	161,606,546.16		16,726,278
円建 円ヘッジクラス受益証券	5,870,172.27		607,563
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	143,197,926.76		14,820,985
当期間純利益		4,069,987.62	421,244
資本合計		<u>28,573,249.67</u>	<u>2,957,331</u>
負債および資本合計		<u>28,701,281.86</u>	<u>2,970,583</u>
純資産総額		<u>28,573,249.67</u>	<u>2,957,331</u>
発行済受益証券総数	2,648,469,861.00000	□	
受益証券一口当たり純資産価格		0.010789	1円

MUGC / フィデリティ・トラスト - フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド

損益計算書

2020年６月１日から2020年11月30日までの期間

	米ドル	千円
収益		
実現損益	(846,213.77)	(87,583)
外国為替取引に係る実現利益	685,785.22	70,979
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	629,137.62	65,116
円建 円ヘッジクラス受益証券	28,000.49	2,898
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	4,979.03	515
外国為替取引に係る実現損失	(1,656,147.46)	(171,411)
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	(1,580,292.29)	(163,560)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(40,465.30)	(4,188)
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	(2,203.02)	(228)
時価に係る実現利益	1,054,295.78	109,120
時価に係る実現損失	(963,387.82)	(99,711)
通貨に係る実現利益	131,941.39	13,656
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	0.01	0
円建 円ヘッジクラス受益証券	14.66	2
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	1,968.14	204
通貨に係る実現損失	(98,700.88)	(10,216)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(12.18)	(1)
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	(5,327.81)	(551)
受取配当金	250,103.14	25,886
受取配当金	250,103.14	25,886
未実現評価損益	5,138,641.22	531,849
未実現時価評価損益	4,143,612.57	428,864
未実現通貨運用評価損益	995,010.87	102,984
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	332,192.08	34,382
円建 円ヘッジクラス受益証券	11,526.92	1,193
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	(17.94)	(2)
未実現通貨未決済評価損益	17.44	2
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券	17.44	2
未実現通貨繰延評価損益	0.34	0
収益合計	4,542,530.59	470,152

費用

費用 - 報酬		282,900.92	29,280
監査費用	12,265.50		1,269
報告書作成費用	1,668.94		173
弁護士報酬	28,241.25		2,923
投資運用報酬	107,816.48		11,159
受託報酬	5,069.00		525
立替費用	2,885.77		299
管理報酬	13,420.82		1,389
代行協会員報酬	13,477.04		1,395
販売報酬	90,296.31		9,346
副保管会社報酬	5,075.55		525
副管理会社報酬	2,684.26		278
源泉徴収税		42,444.66	4,393
源泉徴収税	42,444.66		4,393
納付税額		147,197.39	15,235
その他納付税額	147,197.39		15,235
費用合計		472,542.97	48,908
投資純利益		4,069,987.62	421,244

[次へ](#)

(２) 投資有価証券明細表等

保有有価証券残高明細表
 M U G C / フィデリティ・トラスト - フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド
 種別・グループ別
 2020年11月30日現在

口数または 元本 / 額面額	種類	取引日	サブ ユニット クラス	現地取得原価 (表示通貨)	基準取得原価 (基準通貨) (米ドル)	基準価格 / 為替レート	現地価額 (表示通貨)	基準価額 (基準通貨) (米ドル)	時価損益 (米ドル)	未実現損益 為替損益 (米ドル)	合計 (米ドル)
現金											
基準通貨現金											
3,736.60000	米ドル現金	11/28/2020		3,736.60	3,736.60	1.000000000	3,736.60	3,736.60	0.00	0.00	0.00
	米ドル現金					1.000000000					
3,736.60000	基準通貨現金小計			3,736.60	3,736.60		3,736.60	3,736.60	0.00	0.00	0.00
3,736.60000	現金合計			3,736.60	3,736.60		3,736.60	3,736.60	0.00	0.00	0.00
株式											
基本素材											
13,631.00	ENDEAVOUR MINING	03/31/2020		351,233.30	249,040.91	30.629999161 ^C	417,517.52	322,183.44	51,149.18	21,993.35	73,142.53
	SMC00001 KYG3040R1589					1.295900000					
312,900.00	GRUPO MEXICO-B	03/05/2019		14,917,870.46	774,672.61	73.339996338 ^C	22,948,084.85	1,138,495.52	398,393.29	-34,570.39	363,822.90
	SMEX0021 MXP370841019					20.156500000					
326,531.00000	基本素材小計			15,269,103.76	1,023,713.52		23,365,602.37	1,460,678.96	449,542.47	-12,577.04	436,965.43
通信											
8,565.00000	AMDOCS LTD	05/18/2017		545,802.79	545,802.79	65.809997559 ^C	563,662.63	563,662.63	17,859.84	0.00	17,859.84
	SGS00001 GB0022569080					1.000000000					
792,169.00	AMERICA MOVIL-L	07/12/2013		10,235,342.64	801,869.25	15.119999886 ^C	11,977,595.19	594,229.91	86,436.26	-294,075.60	-207,639.34
	SMEX0028 MXP001691213					20.156500000					
12,827.00000	FLEXTRONICS INTL LTD	11/03/2020		183,526.16	183,526.16	16.229999542 ^C	208,182.20	208,182.20	24,656.04	0.00	24,656.04
	SSGP0225 SG9999000020					1.000000000					
37,313.00000	LIBERTY GLOBAL-C	04/10/2019		897,611.52	897,611.52	21.639999390 ^C	807,453.30	807,453.30	-90,158.22	0.00	-90,158.22
	SUSA33A1 GB00B8W67B19					1.000000000					
168,300.00	MEGACABLE-CPO	01/28/2014		10,098,200.71	633,837.11	73.559997559 ^C	12,380,147.59	614,201.25	113,211.46	-132,847.32	-19,635.86
	SMEX002P MX01ME090003					20.156500000					
76,700.00000	PEARSON PLC-ADR	06/12/2020		554,917.49	554,917.49	8.609999657 ^C	660,386.97	660,386.97	105,469.48	0.00	105,469.48
	SGBR11C5 US7050151056					1.000000000					
7,434.00000	T-MOBILE US INC	07/11/2018		489,271.67	489,271.67	132.940002441 ^C	988,275.98	988,275.98	499,004.31	0.00	499,004.31
	SUSA339P US8725901040					1.000000000					
1,103,308.00000	通信小計			23,004,672.98	4,106,835.99		27,585,703.86	4,436,392.24	756,479.17	-426,922.92	329,556.25
耐久消費財											
2,178.00000	ADVANCE AUTO PAR	07/10/2019		339,585.70	339,585.70	147.699996948 ^C	321,690.59	321,690.59	-17,895.11	0.00	-17,895.11
	SUSA33AC US00751Y1064					1.000000000					
8,209.00000	CVS CAREMARK CORP	09/07/2018		638,415.92	638,415.92	67.790000916 ^C	556,488.12	556,488.12	-81,927.80	0.00	-81,927.80
	(US)					1.000000000					
	SUSA2621 US1266501006										

口数または 元本／額面額	種類	取引日	サブ ユニット クラス	現地取得原価 （表示通貨）	基準取得原価 （基準通貨） （米ドル）	基準価格／ 為替レート	現地価額 （表示通貨）	基準価額 （基準通貨） （米ドル）	時価損益 （米ドル）	未実現損益 為替損益 （米ドル）	合計 （米ドル）
株式											
耐久消費財											
4,890.00000	DOLLAR TREE INC	03/29/2019		509,472.32	509,472.32	109.239997864 ^C	534,183.59	534,183.59	24,711.27	0.00	24,711.27
	SUSA2999 US2567461080					1.000000000					
21,566.00000	TAPESTRY INC	02/12/2018		604,458.53	604,458.53	28.319999695 ^C	610,749.11	610,749.11	6,290.58	0.00	6,290.58
	SUSA33ZD US8760301072					1.000000000					
36,843.00000	耐久消費財小計			2,091,932.47	2,091,932.47		2,023,111.41	2,023,111.41	-68,821.06	0.00	-68,821.06
非耐久消費財											
6,506.00000	AMERISOURCEBERGE	07/10/2019		582,486.79	582,486.79	103.110000610 ^C	670,833.66	670,833.66	88,346.87	0.00	88,346.87
	SUSA3337 US03073E1055					1.000000000					
1,392.00000	ANTHEM INC	11/24/2017		329,320.97	329,320.97	311.519989014 ^C	433,635.82	433,635.82	104,314.85	0.00	104,314.85
	SUSA33IT US0367521038					1.000000000					
540,300.00	BECLE SAB DE CV	09/04/2019		16,778,257.53	812,890.94	47.389999390 ^C	25,604,816.67	1,270,300.73	437,901.38	19,508.41	457,409.79
	SMEX003H MX01CU010003					20.156500000					
7,194.00000	BUNGE LIMITED	08/04/2020		329,736.68	329,736.68	58.889999390 ^C	423,654.66	423,654.66	93,917.98	0.00	93,917.98
	SUSA2407 BMG169621056					1.000000000					
5,376.00000	CENTENE CORP	06/12/2020		342,139.87	342,139.87	61.650001526 ^C	331,430.41	331,430.41	-10,709.46	0.00	-10,709.46
	SUSA3118 US15135B1017					1.000000000					
95,400.00	FOMENTO ECON-UBD	11/08/2016		16,684,701.80	896,466.81	145.949996948 ^C	13,923,629.71	690,776.16	-136,981.72	-68,708.93	-205,690.65
	SMEX002E MXP320321310					20.156500000					
4,496.00000	MCKESSON CORP	03/09/2020		616,003.29	616,003.29	179.910003662 ^C	808,875.38	808,875.38	192,872.09	0.00	192,872.09
	SUSA3017 US58155Q1031					1.000000000					
24,813.00000	SABRE CORP	04/20/2017		600,989.93	600,989.93	11.250000000 ^C	279,146.25	279,146.25	-321,843.68	0.00	-321,843.68
	SUSA330S US78573M1045					1.000000000					
31,143.00000	VIATRIS INC	12/06/2019		559,047.57	559,047.57	16.819999695 ^C	523,825.25	523,825.25	-35,222.32	0.00	-35,222.32
	SUSA3462 US92556V1061					1.000000000					
716,620.00000	非耐久消費財小計			36,822,684.43	5,069,082.85		42,999,847.81	5,432,478.32	412,595.99	-49,200.52	363,395.47
その他											
7,869.00000	AFLAC INC	09/04/2020		295,974.12	295,974.12	43.930000305 ^C	345,685.17	345,685.17	49,711.05	0.00	49,711.05
	SUSA2606 US0010551028					1.000000000					
8,231.00000	ARCHER DANIELS	08/23/2019		310,682.39	310,682.39	49.770000458 ^C	409,656.87	409,656.87	98,974.48	0.00	98,974.48
	MIDLAND CO					1.000000000					
	SUSA0387 US0394831020										
9,359.00000	KROGER CO	11/17/2017		239,052.08	239,052.08	33.000000000 ^C	308,847.00	308,847.00	69,794.92	0.00	69,794.92
	SUSA2600 US5010441013					1.000000000					
25,459.00000	その他小計			845,708.59	845,708.59		1,064,189.04	1,064,189.04	218,480.45	0.00	218,480.45
エネルギー											
6,640.00000	CHENIERE ENERGY	08/04/2020		345,806.55	345,806.55	56.689998627 ^C	376,421.59	376,421.59	30,615.04	0.00	30,615.04
	SUSA33BZ US16411R2085					1.000000000					
21,539.00000	MARATHON PETROLEUM	07/10/2019		962,913.21	962,913.21	38.880001068 ^C	837,436.34	837,436.34	-125,476.87	0.00	-125,476.87
	SUSA2992 US56585A1025					1.000000000					
29,694.00000	SBM OFFSHORE NV	07/18/2016		365,015.49	405,882.15	15.824999809 ^C	469,907.54	562,103.40	125,471.88	30,749.38	156,221.26
	SNLD0253 NL0000360618					1.196200000					
57,873.00000	エネルギー小計			1,673,735.25	1,714,601.91		1,683,765.47	1,775,961.33	30,610.05	30,749.38	61,359.43

口数または 元本／額面額	種類	取引日	サブ ユニット クラス	現地取得原価 （表示通貨）	基準取得原価 （基準通貨） （米ドル）	基準価格／ 為替レート	現地価額 （表示通貨）	基準価額 （基準通貨） （米ドル）	時価損益 （米ドル）	未実現損益 為替損益 （米ドル）	合計 （米ドル）
株式											
金融											
11,330.00000	AIR LEASE C SUSA33P6 US00912X3026	04/08/2020		290,451.44	290,451.44	36.569999695 ^C 1.000000000	414,338.10	414,338.10	123,886.66	0.00	123,886.66
10,546.00000	ARCH CAPITAL GROUP LTD SBMU0026 BMG0450A1053	11/03/2020		338,315.84	338,315.84	32.194999695 ^C 1.000000000	339,528.47	339,528.47	1,212.63	0.00	1,212.63
6,397.00000	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B SUSA2809 US0846707026	07/15/2015		1,013,571.78	1,013,571.78	228.910003662 ^C 1.000000000	1,464,337.29	1,464,337.29	450,765.51	0.00	450,765.51
294,200.00	CORP INMOBILIARIA VE SMEX0020 MX01VE0M0003	01/28/2014		7,207,110.67	540,953.54	36.150001526 ^C 20.156500000	10,635,330.45	527,637.76	170,080.11	-183,395.90	-13,315.79
1,494.00	FAIRFAX FINL HLD SCAN04BD CA3039011026	07/11/2017		859,966.26	664,607.57	445.399993896 ^C 1.295900000	665,427.59	513,486.84	-150,118.58	-1,002.15	-151,120.73
14,484.00000	MORGAN STANLEY SUSA1293 US6174464486	03/01/2019		606,438.79	606,438.79	61.830001831 ^C 1.000000000	895,545.75	895,545.75	289,106.96	0.00	289,106.96
4,705.00000	NORTHERN TRUST CORP SUSA3050 US6658591044	10/27/2016		346,980.88	346,980.88	93.120002747 ^C 1.000000000	438,129.61	438,129.61	91,148.73	0.00	91,148.73
187,267.00	QUALITAS CONTROL SMEX0033 MX01Q0000008	07/12/2013		6,090,208.20	461,127.61	98.519996643 ^C 20.156500000	18,449,544.21	915,314.87	613,168.76	-158,981.49	454,187.27
3,342.00000	TRAVELERS COS INC SUSA2942 US89417E1091	06/13/2017		432,394.89	432,394.89	129.649993896 ^C 1.000000000	433,290.28	433,290.28	895.39	0.00	895.39
26,088.00000	WELLS FARGO AND CO SUSA2628 US9497461015	02/05/2018		1,417,477.34	1,417,477.34	27.350000381 ^C 1.000000000	713,506.81	713,506.81	-703,970.53	0.00	-703,970.53
4,280.00000	WILLIS TOWERS WA SGBR119J IE00BDB6Q211	04/20/2017		576,497.99	576,497.99	208.190002441 ^C 1.000000000	891,053.21	891,053.21	314,555.22	0.00	314,555.22
564,133.00000	金融小計			19,179,414.08	6,688,817.67		35,340,031.77	7,546,168.99	1,200,730.86	-343,379.54	857,351.32
工業											
122,800.00	GRUPO AEROPORTUA SMEX002W MX01OM000018	04/04/2014		9,846,666.59	579,441.83	117.370002747 ^C 20.156500000	14,413,036.34	715,056.50	226,545.77	-90,931.10	135,614.67
125,305.00	PROMOTORA Y OPER SMEX002M MX01PI000005	03/26/2019		22,460,000.71	1,157,099.48	161.350006104 ^C 20.156500000	20,217,962.51	1,003,049.27	-111,231.52	-42,818.69	-154,050.21
248,105.00000	工業小計			32,306,667.30	1,736,541.31		34,630,998.85	1,718,105.77	115,314.25	-133,749.79	-18,435.54
テクノロジー											
2,383.00000	CHECK POINT SOFTWARE TECH SISR0032 IL0010824113	02/05/2018		239,745.28	239,745.28	117.680000305 ^C 1.000000000	280,431.44	280,431.44	40,686.16	0.00	40,686.16
9,117.00000	DELL TECHN-C SUSA345E US24703L2025	01/13/2020		481,184.57	481,184.57	69.029998779 ^C 1.000000000	629,346.50	629,346.50	148,161.93	0.00	148,161.93
13,728.00000	DXC TECHNOLOGY C SUSA330M US23355L1061	11/15/2019		365,680.48	365,680.48	21.909999847 ^C 1.000000000	300,780.48	300,780.48	-64,900.00	0.00	-64,900.00
17,637.00000	ORACLE CORP SUSA0451 US68389X1054	07/12/2013		688,502.90	688,502.90	57.720001221 ^C 1.000000000	1,018,007.66	1,018,007.66	329,504.76	0.00	329,504.76
10,646.00000	WESTERN DIGITAL SUSA3339 US9581021055	08/28/2020		407,008.56	407,008.56	44.880001068 ^C 1.000000000	477,792.49	477,792.49	70,783.93	0.00	70,783.93
53,511.00000	テクノロジー小計			2,182,121.79	2,182,121.79		2,706,358.57	2,706,358.57	524,236.78	0.00	524,236.78

口数または 元本／額面額	種類	取引日	サブ ユニット クラス	現地取得原価 （表示通貨）	基準取得原価 （基準通貨） （米ドル）	基準価格／ 為替レート	現地価額 （表示通貨）	基準価額 （基準通貨） （米ドル）	時価損益 （米ドル）	未実現損益 為替損益 （米ドル）	合計 （米ドル）
株式											
公益事業											
8,835.00000	EXELON CORP	10/09/2019		419,881.64	419,881.64	41.069999695 ^C	362,853.45	362,853.45	-57,028.19	0.00	-57,028.19
	SUSA3331 US30161N1019					1.000000000					
8,835.00000	公益事業小計			419,881.64	419,881.64		362,853.45	362,853.45	-57,028.19	0.00	-57,028.19
3,141,218.00000	株式合計			133,795,922.29	25,879,237.74		171,762,462.60	28,526,298.08	3,582,140.77	-935,080.43	2,647,060.34
外貨建現金勘定											
非グループ化の有価証券											
624,091.18000	日本円	MultiLot		624,091	5,951.38	1.000000000 ^S	624,091	5,985.05	0.00	33.67	33.67
	日本円					104.275000000					
-624,091.00000	日本円	MultiLot		-624,091	-5,975.92	1.000000000 ^S	-624,091	-5,985.05	0.00	-9.13	-9.13
	日本円					104.275000000					
4,276,362.71	メキシコ・ペソ	MultiLot		4,276,362.72	212,958.07	1.000000000 ^S	4,276,362.71	212,158.00	0.00	-800.07	-800.07
	メキシコ・ペソ					20.156500000					
4,276,362.89000	非グループ化の有価証券小計			4,276,362.72	212,933.53		4,276,362.71	212,158.00	0.00	-775.53	-775.53
4,276,362.89000	外貨建現金勘定合計			4,276,362.72	212,933.53		4,276,362.71	212,158.00	0.00	-775.53	-775.53
外国為替スポット											
スポット・ポジション											
-8,143.00000	日本円スポット	11/30/2020		-8,143	-78.19	1.000000000	-8,143	-78.09	0.00	0.10	0.10
	日本円スポット					104.275000000					
-8,143.00000	スポット・ポジション小計			-8,143.00	-78.19		-8,143.00	-78.09	0.00	0.10	0.10
-8,143.00000	外国為替スポット合計			-8,143.00	-78.19		-8,143.00	-78.09	0.00	0.10	0.10
先渡（ポジション）											
非グループ化の有価証券											
-481,569.10	CAD FORWARD 15 DEC	MultiLot		-481,569.10	-369,583.59	1.000000000 ^F	-481,569.10	-371,665.70	0.00	-2,082.11	-2,082.11
	FCA15DEC					1.295705000					
-369,885.76000	EUR FORWARD 15 DEC	MultiLot		-369,885.76	-436,618.42	1.000000000 ^F	-369,885.76	-442,707.80	0.00	-6,089.38	-6,089.38
	FEU15DEC					1.196877116					
1,038,973.00000	JPY FORWARD 02 DEC	11/27/2020		1,038,973	9,993.20	1.000000000 ^F	1,038,973	9,964.00	0.00	-29.20	-29.20
	FJP02DEC					104.272657143					
31,892,844.00000	JPY FORWARD 15 DEC	MultiLot		31,892,844	302,972.51	1.000000000 ^F	31,892,844	305,977.70	0.00	3,005.19	3,005.19
	FJP15DEC					104.232575000					
-112,739,336.61	MXN FORWARD 15 DEC	MultiLot		-112,739,336.61	-5,523,049.79	1.000000000 ^F	-112,739,336.61	-5,584,023.31	0.00	-60,973.52	-60,973.52
	FMX15DEC					20.189625000					
-80,658,974.47000	非グループ化の有価証券小計			-80,658,974.47	-6,016,286.09		-80,658,974.47	-6,082,455.11	0.00	-66,169.02	-66,169.02
-80,658,974.47000	先渡（ポジション）合計			-80,658,974.47	-6,016,286.09		-80,658,974.47	-6,082,455.11	0.00	-66,169.02	-66,169.02
-73,245,799.98000	投資明細合計			57,408,904.14	20,079,543.59		95,375,444.44	22,659,659.48	3,582,140.77	-1,002,024.88	2,580,115.89

[次へ](#)

4 管理会社の概況

(1) 資本金の額(2020年12月末日現在)

払込済資本金の額 187,117,965.90米ドル(約194億円)

発行済株式総数 5,051,655株

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(以下「管理会社」という。)が発行する株式総数の上限については制限がない。

最近5年間における資本金の額の増減は、以下のとおりである。

2015年12月末日	37,117,968.52米ドル
2016年12月末日	37,117,968.52米ドル
2017年11月9日	187,117,965.90米ドル
2017年12月末日	187,117,965.90米ドル
2018年12月末日	187,117,965.90米ドル
2019年12月末日	187,117,965.90米ドル
2020年12月末日	187,117,965.90米ドル

(2) 事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資信託の事務管理、国際的な保管業務、信託会計の事務管理およびこれらに関する一般的な銀行業務ならびに外国為替業務に従事する。

管理会社は、信託証書に基づき、期間の限定なく任命されているが、受託会社は、以下の場合、かかる任命を解除することができる。(a) 管理会社が清算される場合、(b) 管理会社の事業に関して財産保全管理人が任命された場合、(c) 受託会社が、管理会社の変更が受益者の利益にとって望ましいとの見解を有し、受益者に対してその旨を書面で表明した場合、(d) 決議が総会において投票を行った受益者により承認された場合、または(e) 発行済受益証券の純資産価額の4分の3を保有する受益者が管理会社の解任を書面で受託会社に要求した場合。管理会社がファンドの管理者でなくなった場合、受託会社および管理会社は、ファンドの管理者になる資格を有する他の者を任命しなければならない。

信託証書の規定に基づき、管理会社は、信託証書に基づく義務の履行に関する故意による不適切な行為、詐欺または重過失がある場合を除き、ファンド、受益者または受託会社に対していかなる責任も負わない。

信託証書に基づき、受託会社は、ファンドのために、かつファンドの資産からのみ、管理会社ならびに管理会社の関係会社、代理人および受任者ならびに管理会社およびこれらの者の役員、取締役、株主および支配者に対して、()ファンドの運営もしくはファンドの受益証券の募集もしくは()管理会社の行為に関係し、もしくはこれらから生じ、もしくはこれらに基づき、または信託証書に基づきファンドのために行われた事業もしくは業務に別途に関連して、管理会社が現実に一時的に負担したあらゆる損失、責任、損害、費用または経費(弁護士費用および会計士費用を含むが、これらに限定されない。)、判決および和解において支払われる金額(ただし、受託会社が、ファンドを代表して、かかる和解を承認していることを条件とする。)を補償するものとし、上記の者を上記のあらゆる損失、責任、損害、費用または経費から免責するものとする。ただし、かかる行為が信託証書に基づく義務の履行に関する故意による不適切な行為、詐欺または重過失を構成する場合はこの限りでない。

管理会社は、2020年12月末日現在、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

国別(設立国)	種類別(基本的性格)	本数	純資産価格の合計(通貨別)
ケイマン諸島	アンブレラ・ファンドのサブ・ファンド	32	5,058,574,530.80米ドル

(3) その他

本書提出前6か月以内において、訴訟事件その他管理会社およびファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はない。

[次へ](#)

5 管理会社の経理の概況

- a．管理会社の最近事業年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成５年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。その後の改正を含む。）第131条第５項ただし書の規定の適用によるものである。
- b．管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第１条の３第７項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c．管理会社の原文の財務書類は、米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2020年12月30日現在における株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝103.50円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)

(1) 資産及び負債の状況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

貸借対照表

2019年12月31日現在

(単位：米ドル)

資産

	注記	2019年		2018年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
現金、中央銀行および郵便局における残高	31.1、31.3	3,122,139,702	323,141,459	3,714,129,527	384,412,406
金融機関に対するローンおよび貸付金	3、15、31.1、31.3	3,708,799,645	383,860,763	3,533,550,709	365,722,498
a) 要求払い		2,480,378,645	256,719,190	2,311,150,709	239,204,098
b) その他のローンおよび貸付金		1,228,421,000	127,141,574	1,222,400,000	126,518,400
顧客に対するローンおよび貸付金	31.1、31.3	670,745	69,422	372,880	38,593
株式およびその他の変動利回り有価証券	4、31.1、31.3	2,783	288	2,834	293
固定資産	5	3,551,365	367,566	3,783,033	391,544
その他の資産		365	38	257	27
前払金および未収収益	6、15	37,533,722	3,884,740	36,979,553	3,827,384
資産合計	7	<u>6,872,698,327</u>	<u>711,324,277</u>	<u>7,288,818,793</u>	<u>754,392,745</u>

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

貸借対照表(続き)
2019年12月31日現在
(単位:米ドル)

負債

	注記	2019年		2018年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
金融機関に対する負債	15、31.1	1,156,999,949	119,749,495	1,794,570,343	185,738,031
a) 要求払い		1,156,999,949	119,749,495	1,565,940,343	162,074,826
b) 約定満期日あり		0	0	228,630,000	23,663,205
顧客に対する負債	8、15、31.1	5,228,117,398	541,110,151	5,073,055,610	525,061,256
a) 要求払い		5,228,117,398	541,110,151	5,071,655,610	524,916,356
b) 約定満期日あり		0	0	1,400,000	144,900
その他の負債	9	1,232,118	127,524	2,206,816	228,405
未払金および繰延利益	10、15	29,941,563	3,098,952	15,704,349	1,625,400
引当金		21,488,541	2,224,064	18,148,556	1,878,376
a) 納税引当金	11	20,080,003	2,078,280	16,536,604	1,711,539
b) その他の引当金	12	1,408,538	145,784	1,611,952	166,837
発行済み資本	13	187,117,966	19,366,709	187,117,966	19,366,709
準備金	14	197,956,757	20,488,524	158,191,749	16,372,846
繰越損益	14	988	102	3,259	337
当期利益		49,843,047	5,158,755	39,820,145	4,121,385
負債合計	16	6,872,698,327	711,324,277	7,288,818,793	754,392,745

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

オフ・バランス・シート項目

2019年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	2019年		2018年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
偶発債務	17、31.1	528,585	54,709	541,339	56,029
<u>内訳:</u>					
保証金および担保証券として 差し入れられた資産		528,585	54,709	541,339	56,029
信託運用	20	80,843,518,883	8,367,304,204	92,427,954,484	9,566,293,289

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

(2) 損益の状況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

損益計算書

2019年12月31日に終了した年度

(単位：米ドル)

	注記	2019年		2018年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
未収利息および類似収益		102,750,017	10,634,627	81,824,073	8,468,792
内訳：					
- 預金に係るマイナス金利		9,159,885	948,048	5,448,991	563,971
- 外貨スワップからの利差益		45,637,424	4,723,473	31,789,988	3,290,264
未払利息および類似費用		(54,594,603)	(5,650,541)	(40,218,579)	(4,162,623)
内訳：					
- ローンおよび貸付金に係る マイナス金利		(18,415,271)	(1,905,981)	(12,070,732)	(1,249,321)
- 外貨スワップからの利差損		(511,746)	(52,966)	(392,542)	(40,628)
有価証券からの収益		0	0	92	10
株式およびその他の変動利回り有価 証券からの収益		0	0	92	10
未収手数料	21	135,532,835	14,027,648	115,660,720	11,970,885
未払手数料		(68,018,470)	(7,039,912)	(56,930,365)	(5,892,293)
金融業務の純利益		3,671,743	380,025	4,336,416	448,819
その他の事業収益	22	1,439,792	149,018	4,322,262	447,354
一般管理費用		(50,532,935)	(5,230,159)	(51,755,210)	(5,356,664)
a) スタッフ費用	24、25	(19,811,185)	(2,050,458)	(20,839,657)	(2,156,904)
内訳：					
- 賃金およびサラリー		(16,226,776)	(1,679,471)	(16,818,051)	(1,740,668)
- 社会保障費		(2,550,297)	(263,956)	(2,632,035)	(272,416)
内訳：					
- 年金に関する 社会保障費		(1,580,110)	(163,541)	(1,596,915)	(165,281)
b) その他の一般管理費用	26、30	(30,721,750)	(3,179,701)	(30,915,553)	(3,199,760)
有形および無形資産に関する価値調整		(1,515,702)	(156,875)	(1,767,494)	(182,936)
その他の事業費用	23	(624,491)	(64,635)	(605,778)	(62,698)
経常収益にかかる税金	11、27.1	(16,495,317)	(1,707,265)	(13,169,369)	(1,363,030)
税引後経常収益		51,612,869	5,341,932	41,696,768	4,315,615
前勘定科目に表示されていないその他の 税金	27.2	(1,769,822)	(183,177)	(1,876,623)	(194,230)
当期利益		49,843,047	5,158,755	39,820,145	4,121,385

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

財務諸表に対する注記

2019年12月31日現在

注1 一般事項

1.1. 会社概況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(以下「当行」という。)は、ルクセンブルグにおいて1974年4月11日に株式会社として設立された。

1996年4月1日に、親会社の株式会社東京銀行が株式会社三菱銀行と合併して株式会社東京三菱銀行が設立され、バンク・オブ・トウキョウ(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシ(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2005年10月1日に、間接株主の株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ(以下「MTFG」という。)は、株式会社UFJホールディングス(以下「UFJ」という。)と合併し、新規金融グループの株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「MUFG」という。)となった。

2006年1月1日に、親銀行の株式会社東京三菱銀行は、株式会社UFJ銀行と合併し、株式会社三菱東京UFJ銀行となり、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシ(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシUFJ(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2007年4月2日に、当行は、共に持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)の子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社が70%および株式会社三菱東京UFJ銀行が30%を共同で出資する子会社に変更された。その結果、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシUFJ(ルクセンブルグ)エス・エイは、ミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイ(以下「MUGC」という。)に名称を変更した。

2008年4月28日に、ミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイは、新株49,080株を発行し、当行の資本金は1,817,968.52米ドル増加した。発行済株主資本総額は、現在37,117,968.52米ドルである。当行の主たる株主2社は、株主資本92.25%を保有しており、三菱UFJ信託銀行株式会社が63.72%および株式会社三菱東京UFJ銀行が28.53%を保有している。

2014年8月7日に、ミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイは、アイルランド共和国、ダブリン2、ローワー・レッスン・ストリート12-13、オーモンド・ハウスに所在する外国支店を開設した。ミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイ、ダブリン支店は、1993年のUE規則に準拠して、金融機関として907648番で登録された。

2016年5月1日に、ミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイは、その名称をルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(以下「MIIBL」という。)に変更した。

2017年5月31日に、三菱UFJ信託銀行株式会社は、ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.の議決権株式の100%を取得した。

取締役会のメンバーは、三菱UFJ信託銀行株式会社のグループの専務取締役および独立取締役である。事業方針および評価基準は、ルクセンブルグの現行法規に定められている場合を除き、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループにおいて適用されているものに準拠して、取締役会によって決定および監督される。

1.2. 事業の性質

当行の事業目的は、当行自身およびルクセンブルグ大公国内外の第三者のための銀行業務または金融業務を行うこと、ならびに工業、商業、不動産といった上記の主目的に直接または間接的に関連するその他の全ての業務を行うことにある。

より具体的には、当行は投資運用サービスに活動を集中している。

当行における取引の大部分は、三菱UFJフィナンシャル・グループのグループ企業との間で、直接または間接的に完結するものである。

1.3. 財務書類

当行は、資本の表示通貨である米ドルを基準にして財務書類を作成している。当行の会計年度は、暦年と一致している。

注2 重要な会計方針の要約

当行の財務書類は、ルクセンブルグ大公国における法律および規制ならびにルクセンブルグ大公国の銀行部門で一般に公正妥当と認められている会計基準に準拠して、取得原価主義で作成されている。

これらを遵守するにあたって、以下の重要な会計基準が適用される。

2.1. 貸借対照表における取引計上日

貸借対照表における資産および負債は、かかる金額が確定した日、つまり権利移転日付で計上される。

2.2. 外貨

当行は、全ての取引を契約締結日における一または複数の取引通貨で計上する、複数通貨会計システムを採用している。

資産および負債は、貸借対照表の日付のスポット為替レートで米ドルに換算される。再評価によって生じる実現および未実現損益は、当期の損益に計上されるが、取得為替レートで計上される外国為替予約契約(スワップおよびヘッジ外国為替予約契約)によって特にカバーされたものから生じる実現および未実現損益はこの限りではない。

外貨建ての収益および費用は、日々、実勢為替レートで米ドルに換算される。

期末現在、全ての未決済の先渡取引は、満期までの残存期間に対応した貸借対照表の日付における実勢フォワード・レートで米ドルに換算される。

スポット取引およびスワップ取引に連動する未決済の先渡取引から生じる損益は、貸借対照表の日付に見越し計上される。外国為替スワップによりカバーされたポジションに係る未実現損益については、期末においてこれを中立化する。

2.3. デリバティブ金融商品

金利スワップ、フォワード・レート契約、金融先物およびオプションのような、デリバティブ金融商品から派生している当行のコミットメントは、取引日にオフ・バランス・シート項目として計上される。

必要があれば、期末日に、当行の各コミットメントの時価による再評価によって生じる未実現損失に対して引当金が設定される。先渡取引に係る未実現損失に対する引当金は、2019年は計上されていない(2018年: 0米ドル)。

金融商品が明らかに資産または負債をカバーかつ経済的統一している場合、または金融商品が逆取引でヘッジされているためにオープン・ポジションが存在しない場合においては、かかる引当金は設定されない。

2.4. 貸倒れおよび回収不能債務に関する特定価値調整

取締役会において、貸倒れおよび回収不能とみなされた債務に関して特定価値調整を行うのが当行の方針である。

特定価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

2.5. 証書、ローンおよび貸付金ならびにリース取引にかかる見込み損失に対する価値調整

ローンおよび貸付金の見込み損失に対する価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

2.6. リスク持高に対する一括引当金

当行は、ルクセンブルクの税法に準拠して、銀行監督諮問管理法に規定されているように、リスク持高に対する一括引当金を設定することができる。引当金の目的は、年次決算時にはまだ確認されていないが具体化すると考えられるリスクを考慮することにある。

税務局長によって1997年12月16日に発行された指図書に従い、当行のリスク持高の税引前かつ1.25%を超えない当該引当金が設定されなければならない。

当行は、2019年12月31日現在、当該引当金を計上しなかった(2018年: 0米ドル)。

2.7. 譲渡可能有価証券

譲渡可能有価証券は、当初、購入価格で計上される。当初の評価には平均原価法が使用される。注2.5.の詳述に従って計算されたまたは価値が減少したことによって生じる価値調整は、勘定残高から控除される。

2.8. 有形および無形資産

有形および無形資産は、購入価格で評価される。耐用年数が限られている有形および無形固定資産の価値は、かかる資産の下記の耐用年数に渡って体系的に償却するために計算された価値調整分減少する。

ハードウェア機器: 4年

ソフトウェア: 4年および5年

その他の無形資産: 5年

その他の有形資産: 10年

のれん: 5年

2.9. 関連会社株式

貸借対照表の日付において、金融固定資産として保有される関連会社株式は、低価法で計上される。

2.10. 税金

税金は、関連する勘定が属する会計年度において発生主義で計上される。納税引当金は、当行が設定した引当金の見積額と、最終税務査定通知未受領の会計年度に関する前払金との差額に相当する。

2.11. 前払金および未収収益

本資産項目は、当期中に発生したが次年度以降に係る費用が含まれる。

2.12. 未払金および繰延利益

本負債項目は、当期中に受領したが次年度以降に係る費用が含まれる。

2.13. 引当金

引当金は、その性質が明確に定義されている損失または債務であって、かつ貸借対照表日付時点で発生する可能性が高いかもしくは発生することが確実だが、金額または発生日が不確定なものを対象とすることが企図されている。

2.14. 収益の認識

当行の主要な収益源は、利息および手数料収益から成る。当行は、顧客に対して提供する多様な業務から報酬および手数料収益を稼得する。

収益は通常、関連する業務の履行時または当該業務が提供された期間を通じて認識される。

注3 金融機関に対するローンおよび貸付金

金融機関に対するローンおよび貸付金は、要求払いのものを除き、残存期間別に以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
3 か月以下	541,421,000	543,400,000
3 か月超 1 年未満	687,000,000	679,000,000
	<u>1,228,421,000</u>	<u>1,222,400,000</u>

注 4 株式およびその他の変動利回り有価証券

「株式およびその他の変動利回り有価証券」の項目に表示されている譲渡可能有価証券は全て、2,783 米ドル（2018年：2,834米ドル）の未上場有価証券で構成される。

注 5 固定資産の変動

以下の変動は、当期中に当行の固定資産に対して生じたものである。

固定資産：

	期首現在 価値総額 米ドル	追加 米ドル	売却 米ドル	為替差額 米ドル	期末現在 価値総額 米ドル	価値調整 累計 米ドル	期末現在 価値純額 米ドル
1．有形資産	3,096,039	336,220	(135,335)	(55,927)	3,240,997	2,414,061	826,936
a) ハードウェア	739,476	198,135	(134,010)	(13,358)	790,243	509,876	280,367
b) その他付属品、 家具、機器、 車両	2,356,563	138,085	(1,325)	(42,569)	2,450,754	1,904,185	546,569
2．無形資産	19,183,189	1,016,151	(14,891)	(311,385)	19,873,064	17,148,635	2,724,429
a) ソフトウェア	17,237,750	1,016,151	(14,891)	(311,385)	17,927,625	15,203,196	2,724,429
b) 有価約因に基づ いて取得したの れん	1,945,439	0	0	0	1,945,439	1,945,439	0
固定資産合計	22,279,228	1,352,371	(150,226)	(367,312)	23,114,061	19,562,696	3,551,365

価値ある対価として取得されたのれんは、他機関の顧客の一部の買収の価値を表す。

注 6 前払金および未収収益

当行の前払金および未収収益は以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
未収利息	14,177,184	15,591,714
スワップに係る未収利息収入	1,713,597	1,076,761
管理会社手数料	183,794	921,843
信託業務手数料	1,566,075	2,124,415
全体保管手数料	12,792,274	9,573,008
投資ファンド手数料	5,053,137	5,836,414
その他の未収収益	543,439	483,831
その他の手数料	171,171	162,315
その他の前払金	324,052	664,574
前払一般経費	572,304	481,264
前払法人税	751	765
未回収付加価値税（ＶＡＴ）	435,944	62,649
	<u>37,533,722</u>	<u>36,979,553</u>

注 7 外貨建て資産

2019年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て資産の総額は、5,141,994,595米ドル（2018年：5,393,986,107米ドル）である。

注 8 顧客未払金

2019年12月31日現在、顧客に対する債務（要求払いのものを除く。）はない（2018年12月31日現在、債務（要求払いのものを除く。）は、1,400,000米ドルであった。）。

注 9 その他の負債

当行のその他の負債は以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
優先債務	649,292	618,902
諸債務	582,826	1,587,914
	<u>1,232,118</u>	<u>2,206,816</u>

注10 未払金および繰延利益

当行の未払金および繰延利益は以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
未払手数料	8,943,522	6,908,708
未払一般経費	4,769,237	3,224,725
未払利息	1,612,014	3,347,939
保管報酬に関連する繰延利益	58,141	308,226
外国為替スワップによりカバーされたポジションに係る外国為替実績の中立化（注2.2）	14,380,755	1,717,819
その他の未払費用	114,097	122,543
その他の仮受金（注）	63,797	74,389
	<u>29,941,563</u>	<u>15,704,349</u>

（注）2019年12月31日より後の関連する受益者に対する未払仮受金の仮勘定

注11 税金 - 為替差損失：繰延税金

ルクセンブルクの財政法上、当行の貸借対照表および損益計算書はユーロ表示が義務付けられている。財政目的で当行の株式をユーロ等価物に換算し未実現損益が生じたために、財政目的で確定された当行の収益が、会計目的で報告された収益と著しく異なることがあり得る。

銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1987年7月16日（改正）法に準拠して、通常の状態下においては、米ドルがユーロに対して強く（ドル高に）なったことで生じる未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲について中和することができる。

ただし、銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1983年7月23日法に準拠して、通常の状態下においては、米ドルがユーロに対して強く（ドル高に）なったことで生じる将来の未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲についてのみ中和することができる。

2019年12月31日現在、繰延税金はなかった。

注12 その他の引当金

当行のその他の引当金は、従業員の報酬引当金により構成されている。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
従業員の報酬引当金	1,408,538	1,611,952
	<u>1,408,538</u>	<u>1,611,952</u>

注13 発行済資本

2019年12月31日現在、当行の発行済かつ全額払込済資本は、クラスAの5,002,575株およびクラスBの49,080株に対して187,117,966米ドルである。

注14 準備金および繰越損益の変動

	法定準備金 米ドル	その他の準備金 米ドル	繰越損益 米ドル
2019年１月１日現在の残高	5,404,737	152,787,012	3,259
2018年12月31日終了年度の利益	0	0	39,820,145
利益の処分			
- 株主への配当金支払			(57,409)
- 2019年純資産税準備金への振替		9,981,000	(9,981,000)
- 2013年純資産税準備金からの振替		(3,101,000)	3,101,000
- 任意準備金への割当て		30,894,000	(30,894,000)
- 法定準備金への割当て	1,991,008	0	(1,991,008)
2019年12月31日現在の残高	<u>7,395,745</u>	<u>190,561,012</u>	<u>988</u>

ルクセンブルグの法律に従い、当行は毎年の純利益の最低５％相当額を法定準備金として、かかる準備金が株主資本の１０％に達するまで、充当しなければならない。当該充当は翌年に行われる。法定準備金の分配は制限されている。当行は発行済資本の１０％に達しているため、当該要件は満たされている。

当行は、ルクセンブルグの税法に基づいて、当該年度が支払期限である純資産税のすべてまたは一部について税額控除の適用を選択した。ただし、当該税額控除は、前年度が支払期限である税額控除調整前の法人税額を上限とする。当該控除から利益を得るためには、翌年度末以前に純資産税額控除の５倍にあたる金額を特別準備金に計上するという立場を表明しなければならず、これを５年間維持しなければならない。

2019年12月31日現在、総額29,324,927米ドル（2018年：22,444,927米ドル）の純資産税特別準備金が、当行のその他の準備金に含まれている。

2019年３月25日付の年次株主総会において決議されたとおり、当行は、9,981,000米ドルを2019年の純資産税特別準備金に割り当て、2013年に構成した利用可能な純資産税特別準備金3,101,000米ドルを戻し入れた。

2019年12月31日現在、純資産税の特別準備金の累積残高は、以下のとおりである。

年度	2019年 純資産税準備金 米ドル
2014年 - 2015年	3,019,136
2016年	3,348,440
2017年	4,276,351
2018年	8,700,000
2019年	<u>9,981,000</u>
2019年12月31日現在の残高	<u>29,324,927</u>

注15 関連会社残高

2019年12月31日現在、以下の関連会社残高が未決済となっている。

資産

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	3,313,250,489	3,314,382,591
前払金および未収収益	25,391,063	24,033,836
	<u>3,338,641,552</u>	<u>3,338,416,427</u>

負債

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
金融機関に対する未払金	1,121,324,163	1,787,952,744
顧客に対する未払金	790,938,178	1,001,503,360
未払金および繰延利益	5,272,305	5,654,686
	<u>1,917,534,646</u>	<u>2,795,110,790</u>

当行は、2019年12月31日現在および同日に終了した会計年度において、国際会計基準第24号「関連当事者についての開示」で定義されるとおり、取引条件が一般の独立当事者間取引と同様でない、いかなる重大な関係会社間取引をも締結していない。

当行の要求により、ルクセンブルグ監督当局（ＣＳＳＦ）は、2013年6月26日付規則（ＥＵ）575／2013（パート ）に基づいて、大口エクスポージャー規制の計算にグループ（三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ）に対するエクスポージャーを全額適用除外とすることを認めた。

2019年12月31日現在、グループに関する当該適用除外金額は、3,383,066,716米ドルであり、内訳は以下のとおり分析される。

	2019年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	3,311,881,103
前払金および未収収益	14,190,435
外国為替取引（市場リスク手法）	56,995,178
	<u>3,383,066,716</u>

注16 外貨建て負債

2019年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て負債の総額は、5,161,213,531米ドル（2018年：3,951,265,679米ドル）である。

注17 偶発債務

当行の偶発債務は、以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
発行済念書	528,585	541,339

期末現在、関連会社残高はなかった。

注18 コミットメント

当行は、貸借対照表およびオフ・バランス・シートのいずれにも開示されていないが、当行の財政状態を査定する上で重要な一定のコミットメントを締結した。かかるコミットメントの詳細は以下のとおりである。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
建物の固定賃貸料支払契約に関するコミットメント	5,226,846	6,499,120

期末現在、関連会社残高はなかった。

注19 通貨為替レート、金利およびその他の市場金利に連動する運用

2019年12月31日および2018年12月31日現在、流通している先渡取引の種類は以下のとおりである。

通貨為替レートに連動する運用

- 為替先渡取引（スワップ、アウトライト）

外貨為替レートと連動する運用は、大抵、持高をカバーする目的で行われる。

注20 投資運用業務および引受業務

当行が提供する運用および代理業務には、以下の項目が含まれる。

- 譲渡可能有価証券の保管および管理事務
- 信託代理
- 代理店機能
- ポートフォリオ運用および顧問

注21 未収手数料

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
投資信託に係る報酬	22,712,248	21,506,351
機関顧客からのグローバルカस्टディに係る報酬	99,635,836	80,663,753
信託取引に係る報酬	11,022,939	11,772,959
管理会社に対する業務に係る報酬	700,533	921,843
その他の報酬および手数料	1,461,279	795,814
	135,532,835	115,660,720

未収手数料は、以下により構成される。

投資信託に係る報酬は、保管業務、集中管理、預金およびその他の業務について投資信託に課される報酬および手数料からなる。かかる報酬は、管理を行っているファンドの純資産価額に基づき計算される。

機関顧客からのグローバルカストディに係る報酬は、証券取引管理、決済、法人業務、利益回収および代理投票等のグローバルカストディ業務について、機関顧客に対して課される報酬および手数料からなる。かかる報酬は、保管を行っている資産および取引数に基づき計算される。

信託取引に係る報酬は、保管取引、現金運用およびフィデュシアリー・ノートの発行を含む信託資産により得られる報酬および手数料からなる。かかる報酬は、運用を行っている資産および取引数に基づき計算される。

管理会社に対する業務に係る報酬には、業務レベル契約に基づく職務関連出費およびサポート業務報酬等の報酬が含まれる。

その他の報酬および手数料には、上場代理人報酬、保証報酬、銀行業務報酬およびファンド注文デスク業務報酬等の様々な報酬が含まれる。

注22 その他の事業収益

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
2013年、2014年、2015年および2017年の所得税の調整	0	2,530,324
過年度の手数料の調整	663,382	1,151,445
過年度の一般経費調整からの利益	478,260	414,867
管理会社から受領したサブ・レンタル報酬 (サービス品質保証契約)	78,621	70,598
その他の事業収益	219,529	155,028
	<u>1,439,792</u>	<u>4,322,262</u>

注23 その他の事業費用

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
過年度の一般経費調整からの費用	170,811	345,919
過年度の手数料	325,550	220,859
過年度の利息	106,282	7,836
その他事業損失	21,848	31,164
	<u>624,491</u>	<u>605,778</u>

注24 従業員数

当期における当行の平均従業員数は以下のとおりである。

	2019年 人数	2018年 人数
上級管理職	30	29
中間管理職	83	71
従業員	56	67
	<u>169</u>	<u>167</u>

注25 経営者報酬

当期に当行は、当行の管理職に対しその経営責任を考慮して以下のとおり手当を与えた。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
上級管理職報酬	5,606,190	5,084,843
上級管理職報酬のうち、変動報酬	821,298	875,409
上級管理職報酬のうち、固定報酬	4,784,892	4,209,434

当期中に取締役会および一般管理職のメンバーとの間で年金に関する契約は結ばれなかった。

2019年12月31日および2018年12月31日現在、当行は、取締役会および一般管理職のメンバーに対して貸付および与信をしていなかった。

注26 その他の一般管理費用

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
データ費用	1,286,243	1,372,967
維持費	1,420,213	1,264,913
会員費	3,049,059	2,847,608
専門家報酬	3,356,649	3,550,904
賃借および関連費用	1,207,833	1,141,991
業務契約	5,099,944	4,997,353
業務費用	2,770,636	2,847,497
システム費用	11,351,403	11,679,286
通信費用	393,275	363,250
旅費、交通費、出張費	172,054	203,378
その他の費用	614,441	646,406
	30,721,750	30,915,553

会員費の増加は、2019年に単一破綻処理基金に支払われた費用の増加に起因している(注29)。

注27 税金

27.1. 経常収益にかかる税金

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
法人税	12,027,260	9,760,432
地方事業税	4,468,057	3,408,937
	16,495,317	13,169,369

27.2. 前勘定科目に表示されていないその他の税金

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
付加価値税（ＶＡＴ）	1,710,089	1,819,754
その他の税金	59,733	56,869
	<u>1,769,822</u>	<u>1,876,623</u>

注28 親会社

2019年12月31日現在、当行は、日本の法律に準拠して設立され登記上の事務所を東京都に持つ持株会社である三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（ＭＵＦＧ）の子会社である三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社が、100%を出資する子会社である。

当行の年次決算は、三菱ＵＦＪ信託銀行（登録金融機関番号が関東財務局長（登金）第33号であり、日本の郵便番号100-8212、東京都千代田区丸の内一丁目4番5号に登記上の住所を有する）の連結決算に含まれている。

持株会社である三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（ＭＵＦＧ）の連結財務書類は、日本の郵便番号100、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号所在の本社より入手することができる。

注29 預金保証制度

金融機関および投資会社の再建・破綻に関する枠組みを定める指令（2014/59/EU）ならびに預金保証スキームおよび投資家補償スキームに関連する指令（2014/49/EU）をルクセンブルグ法に法制化する、金融機関および一定の投資会社の破綻、組織変更および解散に関連し、預金保証スキームおよび投資家補償スキームに関する法律（以下「本法」という。）が2015年12月18日付で可決された。

預金保証制度である「ルクセンブルグ預金保証基金」（以下「FGDL」という。）および投資家補償制度である「ルクセンブルグ投資家補償システム」（以下「SII」という。）は、各預金者の100,000ユーロまでの適格な預金および20,000ユーロまでの投資を対象とする。また、本法は、特定の取引から生じた預金もしくは特定の社会的・その他目的を充足する預金については、100,000ユーロを超える部分について、12か月間は対象となると規定している。

金融機関は毎年、ルクセンブルグの銀行破綻基金である「ルクセンブルグ破綻基金」（以下「FRL」という。）およびFGDLのそれぞれに資金を拠出している。

FRLの拠出金は、本法第107条第1項に定義される通り、2024年末までには、欧州連合全加盟国の認可金融機関全ての対象預金の少なくとも1%に到達する。この拠出金額は、2015年から2024年までの間に徴収される予定である。

FGDLの拠出金の目標レベルは、本法第179条第1項に定義される通り、関連金融機関の対象預金の0.8%に設定されており、年間拠出金によって2018年末までに到達予定である。かかる金額は、2016年から2018年の間に徴収される予定である。0.8%のレベルが達成された場合、ルクセンブルグの金融機関は、本法第180条第1項に定義される通り、対象預金の0.8%の追加セーフティ・バッファを構成するために、追加で8年間拠出を継続する。

2019年12月31日終了年度において、当行のFRLへの年間拠出金は1,924,193ユーロ（2,144,032米ドル）（2018年：1,686,439ユーロ / 1,988,649米ドル）であった。

注30 監査報酬

当期において、当行は監査法人およびそのネットワーク全体により、以下の報酬を課された（付加価値税を除く。）。

	2019年 米ドル	2018年 米ドル
監査報酬	273,905	329,206
その他の保証業務	138,827	139,547
税務助言報酬	30,103	39,220
	<u>442,835</u>	<u>507,973</u>

当期において監査法人のネットワーク全体が提供した、その他の保証業務には、以下のものが含まれる。

- 2019年1月1日から2019年12月31日までの期間を対象としたＩＳＡＥ3402／ＳＯＣ1タイプ 報告書

当期において監査法人のネットワーク全体が提供した、税務助言業務には、以下のものが含まれる。

- 納税申告書の作成
- 付加価値税申告書の作成

注31 金融商品の開示

31.1. 主要な非トレーディング金融商品

2019年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3 か月以下 米ドル	3 か月超 1 年以下 米ドル	1 年超 5 年以下 米ドル	5 年超 米ドル	合計 米ドル
金融資産					
商品クラス					
ＢＣＬ残高	3,122,139,702	0	0	0	3,122,139,702
金融機関に対するローン および貸付金	3,021,799,645	687,000,000	0	0	3,708,799,645
顧客に対するローンおよび 貸付金	670,745	0	0	0	670,745
株式およびその他の 変動利回り有価証券	0	0	0	2,783	2,783
金融資産合計	6,144,610,092	687,000,000	0	2,783	6,831,612,875
金融負債					
商品クラス					
金融機関に対する負債	1,156,999,949	0	0	0	1,156,999,949
顧客に対する負債	5,228,117,398	0	0	0	5,228,117,398
金融負債合計	6,385,117,347	0	0	0	6,385,117,347
偶発債務として開示されて いるオフ・バランス・シート 項目					
保証金	528,585	0	0	0	528,585
保証金合計	528,585	0	0	0	528,585

2018年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3 か月以下 米ドル	3 か月超 1 年以下 米ドル	1 年超 5 年以下 米ドル	5 年超 米ドル	合計 米ドル
金融資産					
商品クラス					
ＢＣＬ残高	3,714,129,527	0	0	0	3,714,129,527
金融機関に対するローン および貸付金	2,854,550,709	679,000,000	0	0	3,533,550,709
顧客に対するローンおよび 貸付金	372,880	0	0	0	372,880
株式およびその他の 変動利回り有価証券	0	0	0	2,834	2,834
金融資産合計	6,569,053,116	679,000,000	0	2,834	7,248,055,950
金融負債					
商品クラス					
金融機関に対する負債	1,794,570,343	0	0	0	1,794,570,343
顧客に対する負債	5,073,055,610	0	0	0	5,073,055,610
金融負債合計	6,867,625,953	0	0	0	6,867,625,953
偶発債務として開示されて いるオフ・バランス・シート 項目					
保証金	541,339	0	0	0	541,339
保証金合計	541,339	0	0	0	541,339

31.2. デリバティブ・非トレーディング金融商品

2019年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3 か月以下 米ドル	3 か月超 1 年以下 米ドル	1 年超 5 年以下 米ドル	5 年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	3,932,042,624	5,842,135	0	0	3,937,884,759	26,049,631
スワップ	1,004,949,710	0	0	0	1,004,949,710	2,872,627
合計	<u>4,936,992,334</u>	<u>5,842,135</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4,942,834,469</u>	<u>28,922,258</u>
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	3,952,576,741	5,799,199	0	0	3,958,375,940	26,036,732
スワップ	2,408,687,339	0	0	0	2,408,687,339	11,231,097
合計	<u>6,361,264,080</u>	<u>5,799,199</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>6,367,063,279</u>	<u>37,267,829</u>

上記の金額には、取引日が2019年12月31日以前で、評価日が2019年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

2018年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品
（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3 か月以下 米ドル	3 か月超 1 年以下 米ドル	1 年超 5 年以下 米ドル	5 年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	3,271,219,543	3,321,504	0	0	3,274,541,047	77,666,609
スワップ	1,394,522,057	0			1,394,522,057	2,067,411
合計	<u>4,665,741,600</u>	<u>3,321,504</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4,669,063,104</u>	<u>79,734,020</u>
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	3,303,598,230	3,270,027	0	0	3,306,868,257	76,992,277
スワップ	854,553,985	0	0	0	854,553,985	2,708,455
合計	<u>4,158,152,215</u>	<u>3,270,027</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4,161,422,242</u>	<u>79,700,732</u>

上記の金額には、取引日が2018年12月31日以前で、評価日が2018年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

31.3. 主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクに関する情報

2019年12月31日現在、当行は以下の、主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2019年 簿価 米ドル	2018年 簿価 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
現金、ＢＣＬ残高	3,122,139,702	3,714,129,527
ＥＵ加盟国	3,122,139,702	3,714,129,527
金融機関に対するローンおよび貸付金	3,708,799,645	3,533,550,709
ＥＵ加盟国	135,123,430	180,725,105
北および中央アメリカ	894,909,307	722,872,089
アジア	2,674,535,568	2,605,130,138
ヨーロッパ（非ＥＵ加盟国）	1,183,449	5,033,138
オーストラリアおよびニュージーランド	3,047,891	19,790,239
顧客に対するローンおよび貸付金	670,745	372,880
ＥＵ加盟国	315,164	50,865
北および中央アメリカ	351,379	318,231
アジア	0	4
ヨーロッパ（非ＥＵ加盟国）	4,202	3,780
株式およびその他の変動利回り有価証券	2,783	2,834
ＥＵ加盟国	2,783	2,834
合計	6,831,612,875	7,248,055,950

31.4. デリバティブ・非トレーディング金融商品に関する情報

2019年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2019年 未払想定元本 米ドル	2019年 リスク相当額 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
外国為替取引		
先渡		
E U加盟国	3,136,956,781	17,460,853
アメリカ	752,436,735	8,314,206
アジア	48,491,243	274,572
スワップ		
E U加盟国	1,004,949,710	2,872,627
合計	4,942,834,469	28,922,258

2018年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2018年 未払想定元本 米ドル	2018年 リスク相当額 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
外国為替取引		
先渡		
E U加盟国	3,160,915,130	75,043,013
アメリカ	113,600,617	2,623,478
アジア	25,301	118
スワップ		
E U加盟国	1,394,522,057	2,067,411
合計	4,669,063,105	79,734,020

[次へ](#)

mitsubishi ufj investor services & banking (luxembourg) s.a.

balance sheet and off balance sheet items

December 31, 2019

(expressed in USD)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

BALANCE SHEET

December 31, 2019

(in USD)

A S S E T S

	Notes	2019	2018
Cash, balances with central banks and post office banks	31.1., 31.3.	3.122.139.702	3.714.129.527
Loans and advances to credit institutions	3, 15, 31.1., 31.3.	3.708.799.645	3.533.550.709
a) repayable on demand		2.480.378.645	2.311.150.709
b) other loans and advances		1.228.421.000	1.222.400.000
Loans and advances to customers	31.1., 31.3.	670.745	372.880
Shares and other variable-yield securities	4, 31.1., 31.3.	2.783	2.834
Fixed Assets	5	3.551.365	3.783.033
Other assets		365	257
Prepayments and accrued income	6, 15	<u>37.533.722</u>	<u>36.979.553</u>
TOTAL ASSETS	7	<u><u>6.872.698.327</u></u>	<u><u>7.288.818.793</u></u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

BALANCE SHEET

December 31, 2019

(in USD)

- continued -

L I A B I L I T I E S

	Notes	2019	2018
Amounts owed to credit institutions	15, 31.1.	1.156.999.949	1.794.570.343
a) repayable on demand		1.156.999.949	1.565.940.343
b) with agreed maturity dates		0	228.630.000
Amounts owed to customers	8, 15, 31.1.	5.228.117.398	5.073.055.610
a) repayable on demand		5.228.117.398	5.071.655.610
b) with agreed maturity dates		0	1.400.000
Other liabilities	9	1.232.118	2.206.816
Accruals and deferred income	10, 15	29.941.563	15.704.349
Provisions		21.488.541	18.148.556
a) provisions for taxation	11	20.080.003	16.536.604
b) other provisions	12	1.408.538	1.611.952
Subscribed capital	13	187.117.966	187.117.966
Reserves	14	197.956.757	158.191.749
Result brought forward	14	988	3.259
Profit for the financial year		<u>49.843.047</u>	<u>39.820.145</u>
TOTAL LIABILITIES	16	<u><u>6.872.698.327</u></u>	<u><u>7.288.818.793</u></u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2019

(in USD)

	Notes	2019	2018
Contingent liabilities	17, 31.1.	528.585	541.339
<u>of which:</u>			
guarantees and assets pledged as collateral security		528.585	541.339
Fiduciary operations	20	80.843.518.883	92.427.954.484

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2019

(expressed in USD)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2019

(in USD)

	Notes	2019	2018
Interest receivable and similar income		102.750.017	81.824.073
<u>of which:</u>			
- Negative interest received on deposits		9.159.885	5.448.991
- Interest Gain from foreign currency swap		45.637.424	31.789.988
Interest payable and similar charges		(54.594.603)	(40.218.579)
<u>of which:</u>			
- Negative interest paid on loans and advances		(18.415.271)	(12.070.732)
- Interest Loss from foreign currency swap		(511.746)	(392.542)
Income from securities		0	92
Income from shares and other variable yield securities		0	92
Commission receivable	21	135.532.835	115.660.720
Commission payable		(68.018.470)	(56.930.365)
Net profit on financial operations		3.671.743	4.336.416
Other operating income	22	1.439.792	4.322.262
General administrative expenses		(50.532.935)	(51.755.210)
a) staff costs	24, 25	(19.811.185)	(20.839.657)
<u>of which:</u>			
- wages and salaries		(16.226.776)	(16.818.051)
- social security costs		(2.550.297)	(2.632.035)
<u>of which:</u>			
- social security costs relating to pensions		(1.580.110)	(1.596.915)
b) other administrative expenses	26, 30	(30.721.750)	(30.915.553)
Value adjustments in respect of tangible and intangible assets		(1.515.702)	(1.767.494)
Other operating charges	23	(624.491)	(605.778)

	Notes	2019	2018
Tax on profit on ordinary activities	11, 27.1.	<u>(16.495.317)</u>	<u>(13.169.369)</u>
Profit on ordinary activities after tax		51.612.869	41.696.768
Other taxes not shown under the preceding items	27.2.	<u>(1.769.822)</u>	<u>(1.876.623)</u>
Profit for the financial year		<u><u>49.843.047</u></u>	<u><u>39.820.145</u></u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

mitsubishi ufj investor services & banking (luxembourg) s.a.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

NOTE 1 - GENERAL

1.1. Corporate matters

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A. (the “Bank”) was incorporated in Luxembourg on April 11, 1974 as a société anonyme.

On April 1, 1996, the Parent Bank, The Bank of Tokyo, Ltd., merged with The Mitsubishi Bank, Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi Ltd., and Bank of Tokyo (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A..

On October 1, 2005, the indirect shareholder, Mitsubishi Tokyo Financial Group, Inc. (MTFG) merged with UFJ Holdings, Inc. (UFJ) and formed a new financial group, Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG).

On January 1, 2006, the Parent Bank, The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd. merged with UFJ Bank Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd., and Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A..

On April 2, 2007, the Bank became a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 70% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 30%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG). Consequently, Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A. changed its name to MITSUBISHI UFJ Global Custody S.A. (MUGC).

On April 28, 2008, MITSUBISHI UFJ Global Custody S.A., has issued 49,080 new shares and the capital of the Bank has been increased by USD 1,817,968,52. The total subscribed share capital is currently set at USD 37,117,968,52. The two major shareholders of the Bank hold 92,25% of the capital, Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%.

On August 7, 2014, MITSUBISHI UFJ Global Custody S.A. has established an external branch located at Ormonde House, 12-13 lower Lesson Street, Dublin 2, Ireland. Mitsubishi UFJ Global Custody S.A., Dublin Branch is registered as credit institution pursuant to UE Regulation, 1993, under the number 907648.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

On May 1, 2016, MITSUBISHI UFJ Global Custody S.A. has changed its name to MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A. (MIBL).

On May 31, 2017, Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation obtained 100% of the voting shares of Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A..

The members of the Board of Directors are Senior Executives of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation Group and Independent Directors. The business policy and valuation principles, unless prescribed by the legal requirements existing in Luxembourg, are determined and monitored by the Board of Directors in accordance with those applied in Mitsubishi UFJ Financial Group.

1.2. Nature of business

The object of the Bank is the undertaking for its own account, as well as for the account of third parties either within or outside the Grand-Duchy of Luxembourg, of any banking or financial operations, as well as all other operations, whether industrial or commercial or in real estate, which directly or indirectly relate to the main object described above.

More specifically, the Bank concentrates its activities on investment management services.

A significant volume of the Bank's transactions is concluded directly or indirectly with companies of Mitsubishi UFJ Financial Group.

1.3. Annual accounts

The Bank prepares its annual accounts in US Dollars (USD), the currency in which the capital is expressed. The Bank's accounting year coincides with the calendar year.

NOTE 2 - SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Bank prepares its annual accounts under the historical cost principle in accordance with the laws and regulations in force in the Grand-Duchy of Luxembourg and on the basis of accounting principles generally accepted in the banking sector in the Grand-Duchy of Luxembourg.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

In observing these, the following significant accounting policies are applied.

2.1. The date of recording of transactions in the balance sheet

Assets and liabilities are stated in the balance sheet on the date the amounts concerned become cleared funds, that is, on their date of effective transfer.

2.2. Foreign currencies

The Bank maintains a multi-currency accounting system which records all transactions in the currency or currencies of the transaction, on the day on which the contract is concluded.

Assets and liabilities are converted into USD at the spot exchange rates applicable at the balance sheet date. Both realised and unrealised profits and losses arising on revaluation are accounted for in the profit and loss account for the year, except for those resulting from items specifically covered by a forward foreign exchange contract (swap and hedging forward foreign exchange contract) which are recorded at historical exchange rates.

Revenues and expenses in foreign currencies are translated into USD daily at the prevailing exchange rates.

At the year-end, all unsettled forward transactions are translated into USD at the forward rate prevailing on the Balance Sheet date for the remaining maturities.

Results on unsettled forward transactions linked to spot transactions and on swap transactions are accrued at the balance sheet date. In case of unrealised results on position covered by foreign exchange swap, these are neutralized at year end.

2.3. Financial instruments derivatives

The Bank's commitments deriving from the derivatives financial instruments such as interest rate swaps, forward rate agreements, financial futures and options are recorded on the transaction date among the off balance sheet items.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

At the year-end, where necessary, a provision is set up in respect of individual unrealised losses resulting from the revaluation of the Bank's commitments at market value. There is no provision for unrealized losses on forward deals recorded for the year 2019 (2018: USD nil).

No provision is set up in those cases where a financial instrument clearly covers an asset or a liability and economic unity is established or where a financial instrument is hedged by a reverse transaction so that no open position exists.

2.4. Specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts

It is the Bank's policy to establish specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts, as deemed appropriate by the Board of Directors.

Value adjustments, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.5. Value adjustments for possible losses on bills, loans and advances and leasing transactions

The value adjustments for possible losses on loans and advances, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.6. Lump-sum provision for risk exposures

In accordance with the Luxembourg tax legislation, the Bank can establish a lump-sum provision for risk exposures, as defined in the legislation governing prudential supervision of banks. The purpose of the provision is to take account of risks which are likely to crystallise but which have not yet been identified as at the date of preparation of the annual accounts.

Pursuant to the Instructions issued by the Directeur des Contributions on December 16, 1997, this provision should be made before taxation and should not exceed 1,25% of the Bank's risk exposures.

The Bank has not constituted any provision as of December 31, 2019 (2018: USD 0).

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

2.7. Transferable securities

Transferable securities are recorded initially at their purchase price. The average cost method is used for initial recognition. Value adjustments, calculated as described in note 2.5. or arising from a diminution of value, are deducted from the account balance.

2.8. Tangible and intangible assets

Tangible and intangible assets are valued at purchase price. The value of tangible and intangible fixed assets with limited useful economic lives is reduced by value adjustments calculated to write off the value of such assets systematically over their useful economic lives as follows:

- Hardware equipment: 4 years;
- Software: 4 years and 5 years;
- Other intangible assets: 5 years;
- Other tangible assets: 10 years;
- Goodwill: 5 years.

2.9. Shares in affiliated undertakings

At the Balance Sheet date, shares in affiliated undertakings held as financial fixed assets are stated at the lower of cost or market value.

2.10. Taxes

Taxes are accounted for on an accruals basis in the accounts of the year to which they relate. Provision for taxation corresponds to the difference between the estimated provisions created by the Bank and the advance payments for the financial years for which no final tax assessment notices have been received yet.

2.11. Prepayment and accrued income

This asset item includes expenditure incurred during the financial year but relating to a subsequent financial year.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

2.12. Accruals and deferred income

This liability item includes income received during the financial year but relating to a subsequent financial year.

2.13. Provisions

Provisions are intended to cover losses or debts the nature of which is clearly defined and which, at the date of the balance sheet are either likely to be incurred or certain to be incurred but uncertain as to their amount or as to the date on which they will arise.

2.14. Revenue recognition

The Bank's main streams of revenue are comprised of interests and commissions income. The Bank earns fee and commission income from a wide range of services it provides to its customers.

Revenue is generally recognized when the related services are performed or recognized over the period that the services are provided.

NOTE 3 - LOANS AND ADVANCES TO CREDIT INSTITUTIONS

Loans and advances to credit institutions other than those repayable on demand may be analysed according to their remaining maturity as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Not more than three months	541.421.000	543.400.000
More than three months but less than one year	687.000.000	679.000.000
	<u>1.228.421.000</u>	<u>1.222.400.000</u>

NOTE 4 - SHARES AND OTHER VARIABLE YIELD SECURITIES

Transferable securities shown under the item "Shares and other variable yield securities" consist entirely of unlisted securities for USD 2.783 (2018: 2.834).

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 5 - MOVEMENTS IN FIXED ASSETS

The following movements have occurred in the Bank's fixed assets in the course of the financial year:

FIXED ASSETS:

	Gross value at the beginning of the financial year	Additions	Disposals	Exchange difference	Gross value at the end of the financial year	Cumulative value adjustments	Net value at the end of the financial year
	USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
1. Tangible assets	3.096.039	336.220	(135.335)	(55.927)	3.240.997	2.414.061	826.936
a) Hardware	739.476	198.135	(134.010)	(13.358)	790.243	509.876	280.367
b) Other fixtures and fittings, flat furniture, equipment and vehicles	2.356.563	138.085	(1.325)	(42.569)	2.450.754	1.904.185	546.569
2. Intangible assets	19.183.189	1.016.151	(14.891)	(311.385)	19.873.064	17.148.635	2.724.429
a) Software	17.237.750	1.016.151	(14.891)	(311.385)	17.927.625	15.203.196	2.724.429
b) Goodwill acquired for valuable Consideration	1.945.439	0	0	0	1.945.439	1.945.439	0
Total Fixed Assets	22.279.228	1.352.371	(150.226)	(367.312)	23.114.061	19.562.696	3.551.365

Goodwill acquired for valuable consideration represents the value of the takeover of part of the client base of another institution.

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 6 - PREPAYMENTS AND ACCRUED INCOME

The Bank's prepayments and accrued income may be analysed as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Accrued interest income	14.177.184	15.591.714
Accrued Interest income on swaps	1.713.597	1.076.761
Commission from the Management Company	183.794	921.843
Commission on fiduciary operations	1.566.075	2.124.415
Commission on global custody	12.792.274	9.573.008
Commission on investment funds	5.053.137	5.836.414
Other accrued income	543.439	483.831
Other Commissions	171.171	162.315
Other prepayments	324.052	664.574
Prepaid general expenses	572.304	481.264
Prepaid income taxes	751	765
VAT recoverable	435.944	62.649
	<u>37.533.722</u>	<u>36.979.553</u>

NOTE 7 - FOREIGN CURRENCY ASSETS

At December 31, 2019, the aggregate amount of the Bank's assets denominated in foreign currencies, translated into USD, is USD 5.141.994.595 (2018: USD 5.393.986.107).

NOTE 8 - AMOUNTS OWED TO CUSTOMERS

As at December 31, 2019, there is no debts other than those repayable on demand owed to customers. (as at December 31, 2018 debts other than repayable on demand amounted to USD 1.400.000).

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 9 - OTHER LIABILITIES

The Bank's other liabilities may be analysed as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Preferential creditors	649.292	618.902
Sundry creditors	582.826	1.587.914
	<u>1.232.118</u>	<u>2.206.816</u>

NOTE 10 - ACCRUALS AND DEFERRED INCOME

The Bank's accruals and deferred income may be analysed as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Accrued commission	8.943.522	6.908.708
Accrued general expenses	4.769.237	3.224.725
Accrued interest expenses	1.612.014	3.347.939
Deferred income related to custody fees	58.141	308.226
Neutralization of foreign exchange results on position covered by foreign exchange swap (note 2.2.)	14.380.755	1.717.819
Other accrued expenses	114.097	122.543
Other suspense receipts (*)	63.797	74.389
	<u>29.941.563</u>	<u>15.704.349</u>

(*) Transitory account for suspense receipts payable after the 31/12/2019 to the related beneficiary.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 11 - TAXATION - EXCHANGE DIFFERENCE: DEFERRED TAXATION

Under Luxembourg fiscal regulations, the Bank's fiscal Balance Sheet and its results of operations are required to be expressed in Euro. The earnings of the Bank as determined for fiscal purposes can differ substantially from earnings reported for accounting purposes as a result of unrealised profits or losses on the translation of the Bank's equity into Euro equivalents for fiscal purposes.

In accordance with the Law of July 16, 1987 (as modified), which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, unrealised gains which may be caused by a rise in the USD against the Euro can, under normal circumstances, be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

In accordance with the Law of July 23, 1983, however, which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, future unrealised gains which may be caused by a rise in the US dollar against the Euro can, under normal circumstances, only be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

As at December 31, 2019, there are no deferred tax.

NOTE 12 - OTHER PROVISIONS

The Bank's other provisions are made of provision for staff remuneration.

	2019	2018
	USD	USD
Provision for staff remuneration	1.408.538	1.611.952
	<u>1.408.538</u>	<u>1.611.952</u>

NOTE 13 - SUBSCRIBED CAPITAL

As of December 31, 2019, the Bank's subscribed and fully paid up capital amounts to USD 187.117.966 for 5.002.575 shares of Class A and 49.080 shares of Class B.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 14 - MOVEMENTS IN RESERVES AND RESULT BROUGHT FORWARD

	Legal reserve USD	Other reserves USD	Result brought forward USD
Balance at January 1, 2019	5.404.737	152.787.012	3.259
Profit for the year ended December 31, 2018	0	0	39.820.145
Appropriation of profit			
- Dividends paid to shareholders			(57.409)
- Transfer to reserves for Net Worth Tax 2019		9.981.000	(9.981.000)
- Transfer from Reserve for Net Worth Tax 2013		(3.101.000)	3.101.000
- Allocation to Free reserve		30.894.000	(30.894.000)
- Allocation to Legal reserve	1.991.008	0	(1.991.008)
Balance at December 31, 2019	<u>7.395.745</u>	<u>190.561.012</u>	<u>988</u>

Under Luxembourg law, the Bank must appropriate to a legal reserve an amount equivalent to at least 5% of the annual net profit until such reserve is equal to 10% of the share capital. This appropriation is made in the following year. Distribution of the legal reserve is restricted. This requirement is satisfied as the Bank has reached 10% of the issued subscribed capital.

Based on the Luxembourg tax law, the Bank has elected to get a tax credit for all or part of the net worth tax due for that year. This tax credit is however, limited to the amount of the corporate income tax due for the previous year before the imputation of any tax credits. In order to profit from this credit, the Bank must commit itself to post before the end of the subsequent year an amount equal to five times the net worth tax credit to a special reserve, which has to be maintained for a period of five years.

As of December 31, 2019, the special reserve for net worth tax is included in the Bank's other reserve for a total amount of USD 29.324.927 (2018: USD 22.444.927).

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

As resolved in the Annual General Meeting dated March 25, 2019, the Bank has allocated an amount of USD 9.981.000 to special reserve for Net Worth Tax 2019 and reversed the available special reserve for Net Worth Tax constituted in 2013 which amounted to USD 3.101.000.

The accumulated balance of special reserve for Net Worth Taxes states as follows as at December 31, 2019.

Years	2019 Reserve for Net Worth Tax USD
2014 - 2015	3.019.136
2016	3.348.440
2017	4.276.351
2018	8.700.000
2019	9.981.000
Balance at December 31, 2019	<u>29.324.927</u>

NOTE 15 - RELATED PARTY BALANCES

As at December 31, 2019, the following balances with related parties are outstanding:

ASSETS

	2019 USD	2018 USD
Loans and advances to credit institutions	3.313.250.489	3.314.382.591
Prepayments and accrued income	<u>25.391.063</u>	<u>24.033.836</u>
	<u>3.338.641.552</u>	<u>3.338.416.427</u>

LIABILITIES

	2019 USD	2018 USD
Amounts owed to credit institutions	1.121.324.163	1.787.952.744
Amounts owed to customers	790.938.178	1.001.503.360
Accruals and deferred income	<u>5.272.305</u>	<u>5.654.686</u>
	<u>1.917.534.646</u>	<u>2.795.110.790</u>

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

The Bank has not entered into any significant transactions with related parties as defined in International Accounting Standards 24 "Related Party Disclosures" which were not made on terms equivalent to those that prevail in arm's length transactions as of December 31, 2019 and for the year then ended.

At the request of the Bank, the CSSF has granted a total exemption for the exposures towards the group (Mitsubishi UFJ Financial Group) in the calculation of large exposure limits, in accordance with the Regulation (EU) No 575/2013 of June 26, 2013 (Part IV).

As at December 31, 2019, the amount towards the group falling under this exemption amounts to USD 3.383.066.716 and can be analysed as follows:

	2019 USD
Loans and advances to credit institutions	3.311.881.103
Prepayments and accrued income	14.190.435
Foreign exchange transactions (Market Risk method)	56.995.178
	<u>3.383.066.716</u>

NOTE 16 - FOREIGN CURRENCY LIABILITIES

At December 31, 2019, the aggregate amounts of liabilities denominated in foreign currencies translated into USD is USD 5.161.213.531 (2018: USD 3.951.265.679).

NOTE 17 - CONTINGENT LIABILITIES

The Bank's contingent liabilities may be analysed as follows:

	2019 USD	2018 USD
Counter-guarantees issued	<u>528.585</u>	<u>541.339</u>

As at the year-end, there were no related party balances.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 18 - COMMITMENTS

The Bank has entered into certain commitments which are not disclosed neither in the Balance Sheet nor in the Off Balance Sheet Items, but which are significant for the purposes of assessing the financial situation of the Bank. Details of such commitments are as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Commitments in respect of fixed rental payments contracted on buildings	5.226.846	6.499.120

As at the year-end, there are no related party balances.

NOTE 19 - OPERATIONS LINKED TO CURRENCY EXCHANGE RATES, INTEREST RATES AND OTHER MARKET RATES

The following types of forward transactions are outstanding as at December 31, 2019 and 2018:

Operations linked to currency exchange rates

- Forward exchange transactions (swaps, outright).

Operations linked to the foreign currency exchange rates are made to a large extent for the purposes of covering the existing positions.

NOTE 20 - INVESTMENT MANAGEMENT SERVICES AND UNDERWRITING FUNCTIONS

Management and agency services provided by the Bank include:

- Custody and administration of transferable securities;
- Fiduciary representations;
- Agency functions;
- Portfolio management and advice.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 21 - COMMISSIONS RECEIVABLE

	2019	2018
	USD	USD
Fees on Investment Funds	22.712.248	21.506.351
Fees on Global custody from Institutional customers	99.635.836	80.663.753
Fees on Fiduciary transactions	11.022.939	11.772.959
Fees on Services to Management Company	700.533	921.843
Other fees and commissions	1.461.279	795.814
	<u>135.532.835</u>	<u>115.660.720</u>

Commissions receivable consist of the following:

Fees on Investment Funds consist of fees and commissions charged to Investment Funds for custody services, central administration, depositary and other services. The fees are calculated on the basis of the value of net assets of the funds under administration.

Fees on Global custody from Institutional customers consist of fees and commissions charged to institutional customers for global custody services including securities trade management, settlement, corporate actions, income collection and proxy voting. The fees are calculated on the basis of the assets held under custody and the number of transactions.

Fees on Fiduciary transactions consist of fees and commissions earned on fiduciary assets including custody transactions, cash management and fiduciary notes issuance. The fees are calculated on the basis of the assets held under management and the number of transactions.

Fees on Services to Management Company include fees covering functional expenditures and fees for support services in accordance with the Service Level Agreement.

Other fees and commissions include various fees such as listing agent fees, guarantee fees, banking services fees and fund order desk services fees.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 22 - OTHER OPERATING INCOME

	2019	2018
	USD	USD
Adjustment of Income taxes 2013-2014-2015-2017	0	2.530.324
Adjustment for commission previous years	663.382	1.151.445
Income from the adjustment of general expenses regarding previous years	478.260	414.867
Sub-Rental Fee received from the Management Company (Service level agreement)	78.621	70.598
Other operating income	219.529	155.028
	<u>1.439.792</u>	<u>4.322.262</u>

NOTE 23 - OTHER OPERATING CHARGES

	2019	2018
	USD	USD
Charges from the adjustment of general expenses regarding previous years	170.811	345.919
Commission on previous years	325.550	220.859
Interest on previous years	106.282	7.836
Others operating losses	21.848	31.164
	<u>624.491</u>	<u>605.778</u>

NOTE 24 - STAFF NUMBERS

The average number of persons employed during the financial year by the Bank is as follows:

	2019	2018
	Number	Number
Senior management	30	29
Middle management	83	71
Employees	56	67
	<u>169</u>	<u>167</u>

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 25 - MANAGEMENT REMUNERATION

The Bank has granted emoluments in respect of the financial year to the members of the managerial body of the Bank by reason of their responsibilities as follows:

	2019	2018
	USD	USD
Senior management	5.606.190	5.084.843
Of which variable remuneration	821.298	875.409
Of which fix remuneration	4.784.892	4.209.434

During the financial year, no pension commitments to the members of the Board of Directors and General Management were made.

As at December 31, 2019 and 2018, the Bank did not grant any advances and credits to the members of the Board of Directors and General Management.

NOTE 26 - OTHER ADMINISTRATIVE EXPENSES

	2019	2018
	USD	USD
Data charges	1.286.243	1.372.967
Maintenance	1.420.213	1.264.913
Membership fees	3.049.059	2.847.608
Professional fees	3.356.649	3.550.904
Rent and related expenses	1.207.833	1.141.991
Service contracts	5.099.944	4.997.353
Service fee	2.770.636	2.847.497
System cost	11.351.403	11.679.286
Telecommunication expenses	393.275	363.250
Travelling, moving, business trips	172.054	203.378
Other expenses	614.441	646.406
	<u>30.721.750</u>	<u>30.915.553</u>

The increase of the costs for Memberships is due to the increase of the fees paid to Single Resolution Funds during the year 2019 (Note 29).

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 27 - TAX

27.1. Tax on profit on ordinary activities

	2019	2018
	USD	USD
Corporate Income Tax	12.027.260	9.760.432
Municipal Business Tax	4.468.057	3.408.937
	<u>16.495.317</u>	<u>13.169.369</u>

27.2. Other taxes not shown under the preceding items

	2019	2018
	USD	USD
VAT	1.710.089	1.819.754
Other taxes	59.733	56.869
	<u>1.769.822</u>	<u>1.876.623</u>

NOTE 28 - PARENT UNDERTAKING

As of December 31, 2019, the Bank is a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 100 %, which are under the holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG), which is incorporated under the laws of Japan and whose registered office is in Tokyo.

The annual accounts of the Bank are included in the consolidated accounts of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation, with Registered Financial Institution number 33 at Kanto Local Finance Bureau Japan and registered address 4-5, Marunouchi 1-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100-8212, Japan.

The consolidated accounts of the holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG) may be obtained from the head office at 7-1, Marunouchi 2-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100, Japan.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 29 - DEPOSIT GUARANTEE SCHEME

The law related to the resolution, reorganisation and winding-up measures of credit institutions and certain investment firms and on deposit guarantee and investor compensation schemes (the “Law”), transposing into Luxembourgish law the directive 2014/59/EU establishing a framework for the recovery and resolution of credit institutions and investment firms and the directive 2014/49/EU related to deposit guarantee and investor compensation schemes, was passed on December 18, 2015.

The deposit guarantee scheme (“Fonds de garantie des dépôts Luxembourg” (FGDL)) and the investor compensation system (“Système d'indemnisation des investisseurs Luxembourg” (SIIL)) cover eligible deposits of each depositor up to an amount of EUR 100.000 and investments up to an amount of EUR 20.000. The Law also provides that deposits resulting from specific transactions or fulfilling a specific social or other purpose are covered for an amount above EUR 100.000 for a period of 12 months.

Credit institutions contribute on an annual basis to the Luxembourg banking resolution fund (“Fonds de resolution Luxembourg” (FRL)), respectively to the FGDL.

The funded amount of the FRL shall reach by the end of 2024 at least 1% of covered deposits, as defined in article 107(1) of the Law, of all authorized credit institutions in all participating Member States. This amount will be collected during the years 2015 to 2024.

The target level of funding of the FGDL is set at 0,8% of covered deposits, as defined in article 179(1) of the Law, of the relevant credit institutions and is to be reached by the end of 2018 through annual contributions. This amount will be collected during the years 2016 to 2018. When the level of 0,8% is reached, the Luxembourgish credit institutions are to continue to contribute for 8 additional years in order to constitute an additional safety buffer of 0.8% of covered deposits as defined in article 180(1) of the Law.

For the year end December 31, 2019, the Bank's annual contribution for FRL amounted to EUR 1.924.193 (USD 2.144.032). (2018 : EUR 1.686.439 / USD 1.988.649).

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 30 - AUDIT FEES

During the financial year, the Bank has been charged by the Audit firm and its entire network with the following fees (excluding VAT):

	2019	2018
	USD	USD
Audit fees	273.905	329.206
Other assurance services	138.827	139.547
Tax Advisory fees	30.103	39.220
	<u>442.835</u>	<u>507.973</u>

The other assurance services provided during the financial year by the entire network of the Audit firm included the following Service:

- ISAE 3402 / SOC 1 Type II Report for the period from January 1, 2019 to December 31, 2019.

The Tax Advisory services provided during the financial year by the entire network of the Audit firm included the following services:

- Preparation of tax returns;
- Preparation of VAT returns.

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

NOTE 31 - FINANCIAL INSTRUMENT DISCLOSURES

31.1. Primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2019, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	²² / ₆₄ 3 months	²² / ₆₄ > 3 months ²² / ₆₄ 1 year	²² / ₆₄ > 1 year ²² / ₆₄ 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS					
Instrument class					
Balances with the BCL	3.122.139.702	0	0	0	3.122.139.702
Loans and advances to credit institutions	3.021.799.645	687.000.000	0	0	3.708.799.645
Loans and advances to customers	670.745	0	0	0	670.745
Shares and other variable yield securities	0	0	0	2.783	2.783
Total Financial Assets	<u>6.144.610.092</u>	<u>687.000.000</u>	<u>0</u>	<u>2.783</u>	<u>6.831.612.875</u>
FINANCIAL LIABILITIES					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.156.999.949	0	0	0	1.156.999.949
Amounts owed to customers	<u>5.228.117.398</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>5.228.117.398</u>
Total Financial Liabilities	<u>6.385.117.347</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>6.385.117.347</u>
Off-balance sheet items disclosed as contingencies					
Guarantees	<u>528.585</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>528.585</u>
Total Guarantees	<u>528.585</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>528.585</u>

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

As at December 31, 2018, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	²² ₆₄ 3 months	²² ₆₄ > 3 months 1 year	²² ₆₄ > 1 year 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS					
Instrument class					
Balances with the BCL	3.714.129.527	0	0	0	3.714.129.527
Loans and advances to credit institutions	2.854.550.709	679.000.000	0	0	3.533.550.709
Loans and advances to customers	372.880	0	0	0	372.880
Shares and other variable yield securities	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>2.834</u>	<u>2.834</u>
Total Financial Assets	<u>6.569.053.116</u>	<u>679.000.000</u>	<u>0</u>	<u>2.834</u>	<u>7.248.055.950</u>
FINANCIAL LIABILITIES					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.794.570.343	0	0	0	1.794.570.343
Amounts owed to customers	<u>5.073.055.610</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>5.073.055.610</u>
Total Financial Liabilities	<u>6.867.625.953</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>6.867.625.953</u>
Off-balance sheet items disclosed as contingencies					
Guarantees	<u>541.339</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>541.339</u>
Total Guarantees	<u>541.339</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>541.339</u>

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

31.2. Derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2019, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	^{2 2} _{6 4} 3 months	^{2 2} _{6 4} > 3 months 1 year	^{2 2} _{6 4} > 1 year 5 years	> 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	3.932.042.624	5.842.135	0	0	3.937.884.759	26.049.631
Swaps	<u>1.004.949.710</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>1.004.949.710</u>	<u>2.872.627</u>
Total	<u>4.936.992.334</u>	<u>5.842.135</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4.942.834.469</u>	<u>28.922.258</u>
FINANCIAL LIABILITIES						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	3.952.576.741	5.799.199	0	0	3.958.375.940	26.036.732
Swaps	<u>2.408.687.339</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>2.408.687.339</u>	<u>11.231.097</u>
Total	<u>6.361.264.080</u>	<u>5.799.199</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>6.367.063.279</u>	<u>37.267.829</u>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2019 and a value date after December 31, 2019.

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

As at December 31, 2018, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	²² _{6.4} 3 months	²² _{6.4} > 3 months 1 year	²² _{6.4} > 1 year 5 years	> 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	3.271.219.543	3.321.504	0	0	3.274.541.047	77.666.609
Swaps	<u>1.394.522.057</u>	<u>0</u>			<u>1.394.522.057</u>	<u>2.067.411</u>
Total	<u>4.665.741.600</u>	<u>3.321.504</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4.669.063.104</u>	<u>79.734.020</u>
FINANCIAL LIABILITIES						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	3.303.598.230	3.270.027	0	0	3.306.868.257	76.992.277
Swaps	<u>854.553.985</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>854.553.985</u>	<u>2.708.455</u>
Total	<u>4.158.152.215</u>	<u>3.270.027</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>4.161.422.242</u>	<u>79.700.732</u>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2018 and a value date after December 31, 2018.

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

31.3. Information on credit risk on primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2019, the Bank is exposed to the following credit risk on primary non-trading financial instruments:

	2019 Carrying amount in USD	2018 Carrying amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Cash, balances with the BCL	3.122.139.702	3.714.129.527
EU member countries	3.122.139.702	3.714.129.527
Loans and advances to credit institutions	3.708.799.645	3.533.550.709
EU member countries	135.123.430	180.725.105
North & Central America	894.909.307	722.872.089
Asia	2.674.535.568	2.605.130.138
Europe, non-EU member countries	1.183.449	5.033.138
Australia and New Zealand	3.047.891	19.790.239
Loans and advances to customers	670.745	372.880
EU member countries	315.164	50.865
North & Central America	351.379	318.231
Asia	0	4
Europe, non-EU member countries	4.202	3.780
Shares and other variable yield securities	2.783	2.834
EU member countries	2.783	2.834
Total	<u>6.831.612.875</u>	<u>7.248.055.950</u>

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

31.4. Information on derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2019, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2019 Notional/ payable amount in USD	2019 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
EU member countries	3.136.956.781	17.460.853
America	752.436.735	8.314.206
Asia	48.491.243	274.572
Swaps		
EU member countries	1.004.949.710	2.872.627
Total	4.942.834.469	28.922.258

MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2019

- continued -

As at December 31, 2018, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2018 Notional/ payable amount in USD	2018 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
EU member countries	3.160.915.130	75.043.013
America	113.600.617	2.623.478
Asia	25.301	118
Swaps		
EU member countries	<u>1.394.522.057</u>	<u>2.067.411</u>
Total	<u><u>4.669.063.105</u></u>	<u><u>79.734.020</u></u>

[次へ](#)

中間財務書類

- a．管理会社の日本文の中間財務書類は、管理会社が作成した原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。その後の改正を含む。）第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b．管理会社の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c．管理会社の原文の中間財務書類は米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2020年12月30日現在における株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝103.50円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)

(1) 資産及び負債の状況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

貸借対照表

2020年6月30日現在

(単位:米ドル)

資産

米ドル

千円

	米ドル	千円
現金および中央銀行における現金残高ならびにその他の当座預金	4,337,018,208	448,881,385
手元現金		
中央銀行の現金残高	2,855,171,572	295,510,258
その他の当座預金	1,481,846,636	153,371,127
売買目的で保有される金融資産	27,207,999	2,816,028
デリバティブ	27,207,999	2,816,028
持分証券		
債務証券		
ローンおよび貸付金		
純損益を通じて公正価値で測定することが義務づけられる 非トレーディング金融資産	0	0
持分証券		
債務証券		
ローンおよび貸付金		
純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	0	0
債務証券		
ローンおよび貸付金		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	2,784	288
持分証券	2,784	288
債務証券		
ローンおよび貸付金		
償却原価で測定される金融資産	3,021,982,786	312,775,218
債務証券		
ローンおよび貸付金	3,021,982,786	312,775,218
デリバティブ - ヘッジ会計		
金利リスクのポートフォリオ・ヘッジにおけるヘッジ項目の公正価値変動		
子会社、ジョイント・ベンチャーおよび関連会社への投資		
有形資産	5,168,539	534,944
有形固定資産	5,168,539	534,944
投資不動産		
無形資産	3,009,484	311,482
のれん		
その他の無形資産	3,009,484	311,482
税金資産	751	78
当期税金資産	751	78
繰延税金資産		
その他の資産	25,770,032	2,667,198
売却目的保有に分類される非流動資産および売却グループ		
資産合計	7,420,160,584	767,986,620

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

貸借対照表

2020年6月30日現在

(単位:米ドル)

負債

	米ドル	千円
売買目的で保有される金融負債	45,589,584	4,718,522
デリバティブ	45,589,584	4,718,522
ショート・ポジション		
預金		
発行済み債務証券		
その他の金融負債		
純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融負債	0	0
預金		
発行済み債務証券		
その他の金融負債		
償却原価で測定される金融負債	6,884,536,105	712,549,487
預金	6,880,136,553	712,094,133
発行済み債務証券		
その他の金融負債	4,399,552	455,354
デリバティブ・ヘッジ会計		
金利リスクのポートフォリオ・ヘッジにおけるヘッジ項目の公正価値変動		
引当金	0	0
年金およびその他の退職後確定給付債務		
その他の長期雇用給付金債務		
再編		
係属中の法的問題および租税訟務		
契約債務および付与済保証		
その他の引当金		
税金負債	14,432,457	1,493,759
当期税金負債	14,159,986	1,465,559
繰延税金負債	272,471	28,201
要求払株式資本		
その他の負債	16,811,084	1,739,947
売却目的保有に分類される売却グループに含まれる負債		
負債合計	6,961,369,230	720,501,715

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

貸借対照表

2020年6月30日現在

(単位:米ドル)

資本

米ドル

千円

	米ドル	千円
資本	187,117,966	19,366,709
払込資本	187,117,966	19,366,709
請求済未払込資本		
株式発行差金		
資本以外の発行済み持分証券	0	0
複合金融商品のエクイティ部分		
その他の発行済み持分証券		
その他の資本		
その他の包括利益累計額	0	0
利益または損失に再分類されない資産	0	0
有形資産		
無形資産		
確定給付型年金制度の保険数理上の利益または損失(-)		
売却目的保有に分類される非流動資産および売却グループ		
その他の子会社、ジョイント・ベンチャーおよび関連会社投資による認識済収益および費用の持分		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される持分証券の公正価値変動		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される持分証券の公正価値ヘッジに係るヘッジ非有効部分		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される持分証券の公正価値変動(ヘッジ項目)		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される持分証券の公正価値変動(ヘッジ商品)		
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債の公正価値変動のうち当該負債の信用リスクの変動に起因するもの		
利益または損失に再分類されうる資産	0	0
在外営業活動体に対する純投資のヘッジ(有効部分)		
外貨換算		
ヘッジ・デリバティブ、キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金(有効部分)		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される債務証券の公正価値変動		
ヘッジ商品(指定されない部分)		
売却目的保有に分類される非流動資産および売却グループ		
その他の子会社、ジョイント・ベンチャーおよび関連会社投資による認識済収益および費用の持分		
利益剰余金	1,810	187
再評価準備金		
その他の準備金	247,675,774	25,634,443
持分法で会計処理される子会社、ジョイント・ベンチャーおよび関連会社投資の準備金または累積損失		
その他	247,675,774	25,634,443
自己株式(-)		
親会社株主に係る利益または損失	23,995,804	2,483,566
中間配当(-)		
少数株主持分(非支配持分)	0	0
その他の包括利益累計額		
その他		
資本合計	458,791,354	47,484,905
資本および負債合計	7,420,160,584	767,986,620

(2) 損益の状況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

損益計算書

2020年6月30日に終了した期間

(単位:米ドル)

	米ドル	千円
利息収益	34,935,989	3,615,875
売買目的で保有される金融資産	15,216,383	1,574,896
純損益を通じて公正価値で測定することが義務づけられる 非トレーディング金融資産		
純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産		
償却原価で測定される金融資産	14,121,622	1,461,588
デリバティブ・ヘッジ会計、金利リスク		
その他の資産	646,408	66,903
貸付けの利息収益	4,951,576	512,488
(支払利息)	14,741,325	1,525,727
(売買目的で保有される金融負債)	89,472	9,260
(純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融負債)		
(償却原価で測定される金融負債)	3,914,625	405,164
(デリバティブ・ヘッジ会計、金利リスク)		
(その他の負債)	1,338	138
(資産に係る支払利息)	10,735,889	1,111,165
(要求払株式資本に係る費用)		
受取配当	0	0
売買目的で保有される金融資産		
純損益を通じて公正価値で測定することが義務づけられる 非トレーディング金融資産		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産		
持分法以外で会計処理される子会社、ジョイント・ベンチャー および関連会社への投資		
受取手数料	70,505,130	7,297,281
(支払手数料)	35,524,547	3,676,791
純損益を通じて公正価値で測定されない金融資産および負債の認識の中止 に係る利益(損失)、純額(+/-)	0	0
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産		
償却原価で測定される金融資産		
償却原価で測定される金融負債		
その他		
売買目的で保有される金融資産および負債に係る利益(損失)、純額 (+/-)	4,699,042	486,351
純損益を通じて公正価値で測定することが義務づけられる 非トレーディング金融資産に係る利益(損失)、純額(+/-)		
純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産および 負債に係る利益(損失)、純額(+/-)		
ヘッジ会計からの利益(損失)、純額(+/-)		
為替差額(利益または損失)、純額(+/-)		
非金融資産の認識の中止に係る利益(損失)、純額(+/-)		
その他の営業収益	1,263,523	130,775
(その他の営業費用)	1,095,269	113,360
総営業収益、純額	60,042,543	6,214,403

米ドル

千円

（一般管理費用）	24,876,507	2,574,718
（従業員費用）	10,360,793	1,072,342
（その他の管理費用）	14,515,714	1,502,376
（破綻処理基金および預金保証制度への現金拠出）	1,594,626	165,044
（減価償却）	1,352,769	140,012
（有形固定資産）	719,564	74,475
（投資不動産）		
（その他の無形資産）	633,205	65,537
条件変更による利益（損失）、純額（＋／－）	0	0
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産		
償却原価で測定される金融資産		
（引当金またはその戻入（－））	0	0
（破綻処理基金および預金保証制度へのペイメント・コミットメント）		
（契約債務および付与済保証）		
（その他の引当金）		
（純損益を通じて公正価値で測定されない金融資産に係る減損またはその戻入（－））	378,022	39,125
（その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産）	0	0
（償却原価で測定される金融資産）	378,022	39,125
（子会社、ジョイント・ベンチャーおよび関連会社への投資に係る減損またはその戻入（－））		
（非金融資産に係る減損またはその戻入（－））	0	0
（有形固定資産）		
（投資不動産）		
（のれん）		
（その他の無形資産）		
（その他）		
純損益で認識される負ののれん		
持分法で会計処理される子会社、ジョイント・ベンチャーおよび 関連会社への投資における利益または損失（－）の持分		
非継続事業の要件を満たさない売却目的保有に分類される非流動資産 および売却グループからの損益（＋／－）		
継続事業からの税引前損益（＋／－）	31,840,619	3,295,504
（継続事業からの損益に関する税金費用（収入）（＋／－））	7,844,815	811,938
継続事業からの税引後損益（＋／－）	23,995,804	2,483,566
非継続事業からの税引後損益（＋／－）	0	0
非継続事業からの税引前損益（＋／－）		
（非継続事業に関する税金費用（収入）（＋／－））		
当期利益または損失（＋／－）	23,995,804	2,483,566
少数株主持分（非支配持分）に帰属する損益		
親会社株主に帰属する損益	23,995,804	2,483,566

[次へ](#)

(2) その他の訂正

訂正箇所を下線で示します。

表紙

< 訂正前 >

(前略)

代表者の役職氏名 デプティ・チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 小林 央明

(中略)

代理人の住所又は所在地 東京都千代田区大手町一丁目１番１号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

(中略)

連絡場所 東京都千代田区大手町一丁目１番１号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

代表者の役職氏名 デュプティ・チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 小林 央明

(中略)

代理人の住所又は所在地 東京都千代田区大手町一丁目１番１号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

(中略)

連絡場所 東京都千代田区大手町一丁目１番１号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

(後略)

第一部 証券情報

(8) 申込取扱場所

< 訂正前 >

三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
東京都千代田区丸の内二丁目５番２号
(以下「三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券」または「日本における販売会社」という。)
(注 1) 日本における販売会社または販売取扱会社の日本における本支店において、申込みの取扱いを行う。
(注 2) 三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社の住所は、2020年12月21日付で以下のとおり変更され
る。

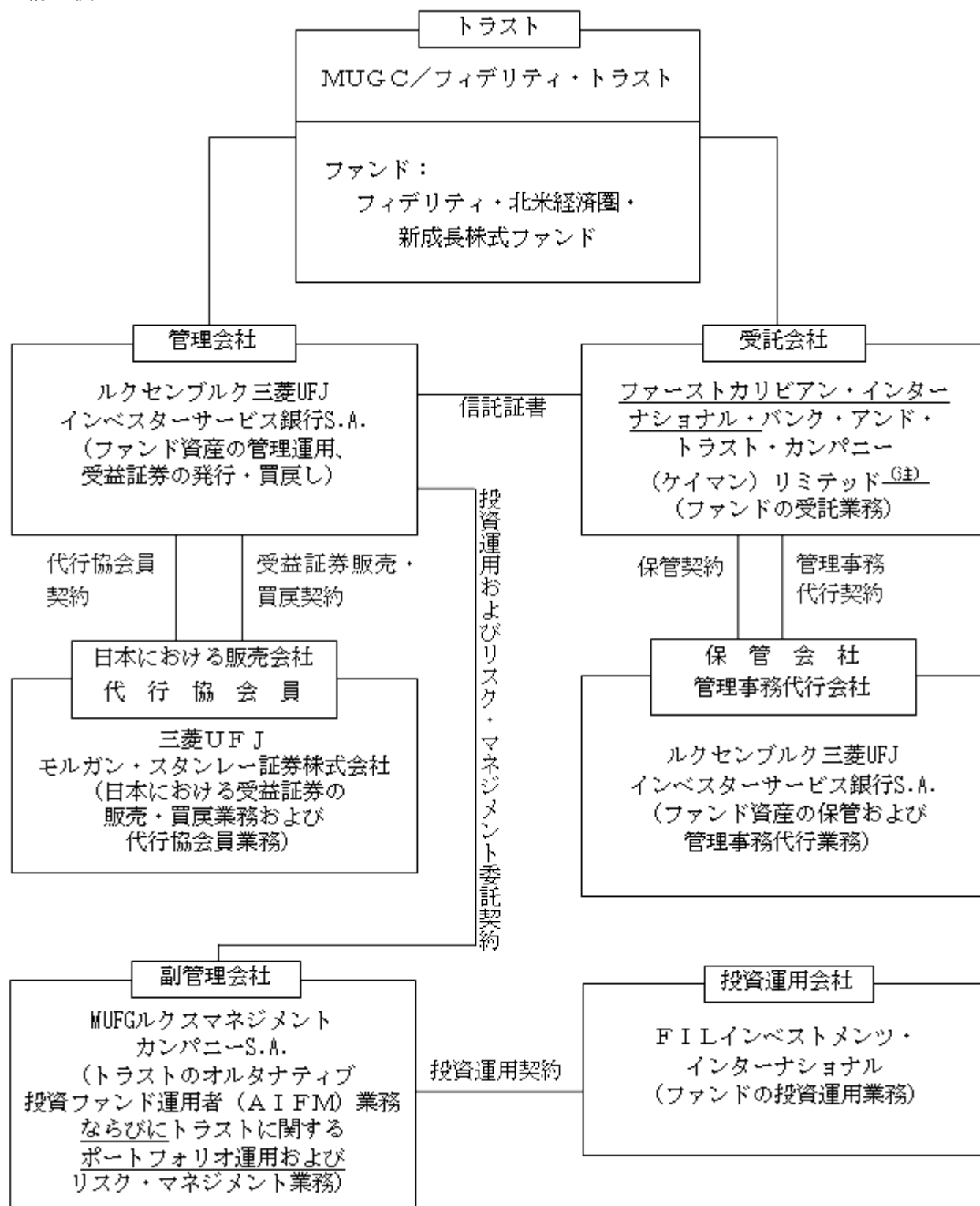
東京都千代田区大手町一丁目９番２号

< 訂正後 >

三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
東京都千代田区大手町一丁目９番２号
(以下「三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券」または「日本における販売会社」という。)
(注) 日本における販売会社または販売取扱会社の日本における本支店において、申込みの取扱いを行う。

第二部 ファンド情報

<訂正後>



(注) CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッドは、2020年11月23日付でその商号をファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッドに変更した。以下同じ。

管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

<訂正前>

名称	ファンド運営上の役割	契約等の概要
ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A. (Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)	管理会社 保管会社 管理事務代行会社	2013年6月3日付で信託証書(改訂済)(以下「信託証書」という。)を受託会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、ファンドの受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。 2013年6月3日付で保管契約(注1)を受託会社と締結。同契約は、ファンドの資産保管業務について規定している。 2013年6月3日付で管理事務代行契約(注2)を受託会社と締結。同契約は、管理事務代行業務について規定している。
CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド (CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited)	受託会社	信託証書を管理会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、ファンドの受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。
MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (MUFG Lux Management Company S.A.)	副管理会社	2014年3月25日付で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約(随時改正済)(注3)を管理会社と締結。同契約は、投資運用業務およびリスク・マネジメント業務について規定している。
FILインベストメンツ・インターナショナル (FIL Investments International)	投資運用会社	2014年3月25日付で投資運用契約(随時改正済)(注4)を副管理会社と締結。同契約は、投資運用業務の提供を規定している。
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	日本における販売会社 代行協会員	2013年6月4日付で管理会社との間で受益証券販売・買戻契約(注5)を締結。受益証券販売・買戻契約は、日本における販売会社としての業務について規定している。 2013年6月4日付で管理会社との間で代行協会員契約(改訂済)(注6)を締結。代行協会員契約は、代行協会員業務について規定している。

(後略)

<訂正後>

名称	ファンド運営上の役割	契約等の概要
ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A. (Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)	管理会社 保管会社 管理事務代行会社	2013年6月3日付で信託証書(改訂済)(以下「信託証書」という。)を受託会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、ファンドの受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。 2013年6月3日付で保管契約(注1)を受託会社と締結。同契約は、ファンドの資産保管業務について規定している。 2013年6月3日付で管理事務代行契約(注2)を受託会社と締結。同契約は、管理事務代行業務について規定している。
ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド (FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited)	受託会社	信託証書を管理会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、ファンドの受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。
MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (MUFG Lux Management Company S.A.)	副管理会社	2014年3月25日付で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約(随時改正済)(注3)を管理会社と締結。同契約は、投資運用業務およびリスク・マネジメント業務について規定している。
FILインベストメンツ・インターナショナル (FIL Investments International)	投資運用会社	2014年3月25日付で投資運用契約(随時改正済)(注4)を副管理会社と締結。同契約は、投資運用業務の提供を規定している。
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	日本における販売会社 代行協会員	2013年6月4日付で管理会社との間で受益証券販売・買戻契約(注5)を締結。受益証券販売・買戻契約は、日本における販売会社としての業務について規定している。 2013年6月4日付で管理会社との間で代行協会員契約(改訂済)(注6)を締結。代行協会員契約は、代行協会員業務について規定している。

(後略)

管理会社の概況

<訂正前>

(前略)

(ハ) 資本金の額(2020年9月末日現在)

払込済資本金の額 187,117,965.90米ドル(約198億円)

発行済株式総数 5,051,655株(一株37.04米ドルの記名式額面株式)

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、上記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(中略)

(ホ) 大株主の状況

(2020年9月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 4番5号	5,002,575株	99.03%

<訂正後>

(前略)

(ハ) 資本金の額(2020年12月末日現在)

払込済資本金の額 187,117,965.90米ドル(約194億円)

発行済株式総数 5,051,655株(一株37.04米ドルの記名式額面株式)

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、上記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、2020年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値
(1米ドル=103.50円)による。

(中略)

(ホ) 大株主の状況

(2020年12月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 4番5号	5,002,575株	99.03%

3 投資リスク

(2) リスクに対する管理体制

<訂正前>

(前略)

<参考情報>

グラフは、ファンドの投資リスクをご理解いただくための情報のひとつとしてご利用下さい。

ファンドの課税前分配金再投資換算 1口当たり純資産価格・年間騰落率の推移

米ドル建 米ドルヘッジクラス



ファンドと他の代表的な 資産クラスとの年間騰落率の比較

米ドル建 米ドルヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



※課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている1口当たり純資産価格とは異なります。以下同じです。

※課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、2015年10月から2020年9月の各月末における価格を、また、年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。以下同じです。

(出所) 指数提供会社のデータを基にアンダーソン・毛利・友常法律事務所が作成

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。以下同じです。

※2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。以下同じです。

※このグラフはサブ・ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(後略)

<訂正後>

(前略)

<参考情報>

グラフは、ファンドの投資リスクをご理解いただくための情報のひとつとしてご利用下さい。

ファンドの課税前分配金再投資換算 1口当たり純資産価格・年間騰落率の推移

米ドル建 米ドルヘッジクラス



ファンドと他の代表的な 資産クラスとの年間騰落率の比較

米ドル建 米ドルヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



※課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている1口当たり純資産価格とは異なります。以下同じです。

※課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、2015年10月から2020年9月の各月末における価格を、また、年間騰落率は、2015年10月から2020年9月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。以下同じです。

(出所) 指数提供会社のデータを基にアンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業が作成

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。以下同じです。

※2015年10月から2020年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。以下同じです。

※このグラフはサブ・ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(後略)

4 手数料等及び税金

(5) 課税上の取扱い

< 訂正前 >

(前略)

日本

2020年10月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

日本

2021年1月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(後略)

第2 管理及び運営

1 申込(販売)手続等

(1) 海外における販売

ケイマン諸島マネー・ロンダリング防止規則

< 訂正前 >

(前略)

投資者は、受託会社に連絡をすることにより、ファンドの現在のマネー・ロンダリング防止コンプライアンス・オフィサー、マネー・ロンダリング・レポーティング・オフィサーおよびデプティ・マネー・ロンダリング・レポーティング・オフィサーの情報(連絡先を含む。)を入手することができる。

(中略)

ケイマン諸島データ保護

ケイマン諸島政府は、2017年データ保護法(以下「DPL」という。)を制定し、2019年9月30日に施行した。DPLは、国際的に認められたデータ・プライバシー原則に基づき、トラストに法的要件を導入する。

投資者となろうとする者は、ファンドへの投資、ならびにファンドとその関連会社および/もしくは受任者との付随する関係(販売契約を完了すること、および(該当する場合は)電子通信または電話を記録することを含む。)を通じて、または投資者に関係する個人(例えば、取締役、受託者、従業員、代表者、株主、投資者、顧客、実質的受益者または代理人)に関する個人情報を受託会社に提供することによって、当該個人が受託会社ならびにその関連会社および/もしくは受任者(管理事務代行会社を含むがこれに限られない。)に、DPLの定義における個人データを構成する一定の個人情報を提供することに留意されたい。受託会社は、この個人データのデータ管理者として行動し、管理事務代行会社、投資運用会社およびその他の者等の関連会社および/または受任者は、データ処理者(または状況によっては自己の権利によってデータ管理者)として行動することができる。

投資者は、ファンドに投資し、および/またはファンドに継続的に投資することにより、上記を詳細に読み、理解したことを認めたものとみなされる。

DPLの監視は、ケイマン諸島のオンブズマン事務所の責任である。トラストによるDPLへの違反は、是正命令、課徴金の賦課または刑事訴追への勧告等のオンブズマン事務所による強制措置につながる可能性がある。

< 訂正後 >

(前略)

投資者は、受託会社に連絡をすることにより、ファンドの現在のマネー・ロンダリング防止コンプライアンス・オフィサー、マネー・ロンダリング・レポート・オフィサーおよびデュブティ・マネー・ロンダリング・レポート・オフィサーの情報(連絡先を含む。)を入手することができる。

(中略)

ケイマン諸島データ保護

ケイマン諸島政府は、2017年データ保護法(以下「DPA」という。)を制定し、2019年9月30日に施行した。DPAは、国際的に認められたデータ・プライバシー原則に基づき、トラストに法的要件を導入する。

投資者となろうとする者は、ファンドへの投資、ならびにファンドとその関連会社および/もしくは受任者との付随する関係(販売契約を完了すること、および(該当する場合は)電子通信または電話を記録することを含む。)を通じて、または投資者に關係する個人(例えば、取締役、受託者、従業員、代表者、株主、投資者、顧客、実質的受益者または代理人)に関する個人情報を受託会社に提供することによって、当該個人が受託会社ならびにその関連会社および/もしくは受任者(管理事務代行会社を含むがこれに限られない。)に、DPAの定義における個人データを構成する一定の個人情報を提供することに留意されたい。受託会社は、この個人データのデータ管理者として行動し、管理事務代行会社、投資運用会社およびその他の者等の関連会社および/または受任者は、データ処理者(または状況によっては自己の権利によってデータ管理者)として行動することができる。

投資者は、ファンドに投資し、および/またはファンドに継続的に投資することにより、上記を詳細に読み、理解したことを認めたものとみなされる。

DPAの監視は、ケイマン諸島のオンブズマン事務所の責任である。トラストによるDPAへの違反は、是正命令、課徴金の賦課または刑事訴追への勧告等のオンブズマン事務所による強制措置につながる可能性がある。

5 受益者の権利等

(3) 本邦における代理人

<訂正前>

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

上記代理人は、管理会社から日本国内において、以下の権限を委任されている。

管理会社またはファンドに対する、法律上の問題および日本証券業協会の規則上の問題について一切の通信、請求、訴状、その他の訴訟関係書類を受領する権限

日本における受益証券の募集販売および買戻しの取引に関する一切の紛争、見解の相違に関する一切の裁判上、裁判外の行為を行う権限

なお、関東財務局長に対する受益証券の募集、継続開示等に関する届出代理人および金融庁長官に対する届出代理人は、

弁護士 中野 春芽

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

である。

<訂正後>

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

上記代理人は、管理会社から日本国内において、以下の権限を委任されている。

管理会社またはファンドに対する、法律上の問題および日本証券業協会の規則上の問題について一切の通信、請求、訴状、その他の訴訟関係書類を受領する権限

日本における受益証券の募集販売および買戻しの取引に関する一切の紛争、見解の相違に関する一切の裁判上、裁判外の行為を行う権限

なお、関東財務局長に対する受益証券の募集、継続開示等に関する届出代理人および金融庁長官に対する届出代理人は、

弁護士 中野 春芽

東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

である。

第三部 特別情報

第1 管理会社の概況

1 管理会社の概況

(3) 役員および従業員の状況

<訂正前>

(2020年9月末日現在)

氏名	役職名
小林 央明	デュブティ・チーフ・エグゼクティブ・オフィサー
吉田 勝	シニア・バイス・プレジデント

<訂正後>

(2020年12月末日現在)

氏名	役職名
小林 央明	デュブティ・チーフ・エグゼクティブ・オフィサー

第2 その他の関係法人の概況

1 名称、資本金の額及び事業の内容

<訂正前>

(1) CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド(CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited)(「受託会社」)

(中略)

事業の内容

CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッドは、トラストの資産に関する信託証書に基づく受託会社である。ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージ・タウンに所在し、2018年10月31日付で5,971億カナダ・ドルを超える資産を有する世界でも最大規模の銀行の一つであるカナディアン・インペリアル・バンク・オブ・コマースの間接的100%所有子会社である。1965年に設立され、受託会社はケイマン諸島でも最大規模の信託会社の一つであり、投資信託の管理事務だけでなく銀行、信託および投資サービスを提供している。顧客は、ケイマン諸島および世界中の個人、法人、銀行およびファンドである。

受託会社は、適式に設立され、有効に存在し、ケイマン諸島の銀行および信託会社法(2020年改訂)の条項に従い、信託業務を行う免許を有する信託会社である。受託会社は、ミューチュアル・ファンド法(2020年改訂)に従い、投資信託管理者の免許を取得している。受託会社は、世界中の個人および法人の双方の顧客のために受託業務を提供している。

(後略)

<訂正後>

- (1) ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド (FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited)
(「受託会社」)

(中略)

事業の内容

ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッドは、トラストの資産に関する信託証書に基づく受託会社である。ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージ・タウンに所在し、2018年10月31日付で5,971億カナダ・ドルを超える資産を有する世界でも最大規模の銀行の一つであるカナディアン・インペリアル・バンク・オブ・コマーシヤルの間接的100%所有子会社である。1965年に設立され、受託会社はケイマン諸島でも最大規模の信託会社の一つであり、投資信託の管理事務だけでなく銀行、信託および投資サービスを提供している。顧客は、ケイマン諸島および世界中の個人、法人、銀行およびファンドである。

受託会社は、適式に設立され、有効に存在し、ケイマン諸島の銀行および信託会社法(2020年改訂)の条項に従い、信託業務を行う免許を有する信託会社である。受託会社は、ミューチュアル・ファンド法(2020年改訂)に従い、投資信託管理者の免許を取得している。受託会社は、世界中の個人および法人の双方の顧客のために受託業務を提供している。

(後略)

2 関係業務の概要

<訂正前>

- (1) CIBC バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド (「受託会社」)
信託証書に基づき、ファンドの受託業務を行う。

(中略)

- (3) MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (「副管理会社」)
投資運用およびリスク・マネジメント委託契約に基づき、トラストのオルタナティブ投資ファンド運用者(AIFM)業務およびファンドのリスク・マネジメントに関する業務を行う。

(後略)

<訂正後>

- (1) ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド (「受託会社」)
信託証書に基づき、ファンドの受託業務を行う。

(中略)

- (3) MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (「副管理会社」)
投資運用およびリスク・マネジメント委託契約に基づき、トラストのオルタナティブ投資ファンド運用者(AIFM)業務ならびにファンドのポートフォリオ運用およびリスク・マネジメントに関する業務を行う。

(後略)

別紙

<訂正前>

定義

(中略)

受託会社 CIBC バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッドをいう。

（後略）

<訂正後>

定義

（中略）

受託会社

ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドをいう。

（後略）

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

取締役会各位

承認された監査人の報告書

財務書類の監査に関する報告

意見

我々は、2019年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書および財務書類に対する注記(重要な会計方針の要約を含む。)から構成されるルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(以下「本銀行」という。)の財務書類について監査を行った。

我々の意見では、本財務書類は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に従い、本銀行の2019年12月31日現在の財務状態および同日に終了した年度の営業成績を、すべての重要な点において真正かつ公正な概観を表示しているものと認める。

意見の基礎

我々は、EU規則第537/2014号、監査専門職に関する2016年7月23日法(以下「2016年7月23日法」という。)および金融監督委員会(以下「CSSF」という。)によってルクセンブルグに採用された国際監査基準(以下「ISA」という。)に準拠して監査を実施した。EU規則第537/2014号、2016年7月23日法およびCSSFによってルクセンブルグに採用されたISAに基づく我々の責任は、当報告書の「財務書類の監査に対する承認された監査人の責任」で詳述する。また、我々は、CSSFによってルクセンブルグに採用された国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程(IESBA規程)および我々による本財務書類の監査に関連する倫理上の義務に従って本銀行から独立しており、当該倫理上の義務に基づくその他の倫理上の責任を果たした。我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の意見の基礎を提供するために十分かつ適切なものであると確信している。

監査上の主要な事項

監査上の主要な事項とは、我々の専門的判断において、当期の財務書類の監査上最も重要であった事項をいう。我々は、これらの事項について、財務書類全体に対する監査の観点から、財務書類に対する監査意見の形成にあたり検討しており、これらの事項に関して個別の意見を提供しない。

収益認識 未収手数料	
監査上最も重要な事項の一つであると判断した理由	監査における対応方法
<p>我々は、財務書類のうち、「重要な会計方針の要約 注記2.14 収益認識」および「注記21 未収手数料」について言及する。</p> <p>2019年12月31日現在の未収手数料は135,532,835米ドルであった。未収手数料は、主にファンド管理事務、信託業務およびグローバルカストディ業務から生じている。</p> <p>原投資対象、合意された条件および提供される業務によって適用される基準およびレートが異なる。</p> <p>本銀行の未収手数料認識プロセスは、人の手による重大な介入を伴う。</p> <p>したがって、未収手数料の計算は、関連する金額が大きく、かつ未収手数料の計算に関し複雑性および運用上のリスクが存在することから、監査上の主要な事項とみなされる。</p>	<p>我々は、未収手数料認識プロセスを理解した上で、当該プロセスにおける主要な統制について検討した。人の手による未収手数料の処理に関連する不備が判明したため、我々は統制信頼性アプローチを用いず、詳細テストと分析的実証手続の組み合わせで構成される監査実証手続に基づいて確証を得た。</p> <p>我々は、手数料収入の種類ごとの合計額について予測を策定し、当該予測額を本銀行により計上された金額と比較した。</p> <p>異なる種類の手数料の実例として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我々は、手数料について別途再計算を行うことにより未収手数料をテストした。これには、外部証拠に対する基礎的根拠の修正も含まれた。 ・我々は、爾後の支払に対する手数料の受領を承認した。

その他の情報

取締役会は、その他の情報について責任を負う。その他の情報は、経営者報告書に記載される情報から構成されるが、財務書類およびそれに対する承認された監査人の報告書を含まない。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関して、我々の責任は、その他の情報を精読し、その過程において、その他の情報に、財務書類もしくは我々が監査で入手した知識と重大な不一致があるか、または重大な虚偽記載があると思われるかについて検討することである。我々が実施した作業に基づき、その他の情報に重大な虚偽記載があるという結論に達した場合、我々がかかる事実を報告する必要がある。この点に関し、我々が報告すべき事実はない。

財務書類に対する取締役会およびガバナンス担当者の責任

取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に従い本財務書類を作成することおよび公正に表示すること、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類を作成するために必要であると取締役会が判断する内部統制について責任を負う。

財務書類の作成において、取締役会は、継続企業としての本銀行の存続能力の評価、継続企業に関連する事項の開示（該当する場合）および継続企業の前提による会計処理の実施について責任を負う。ただし、取締役会が本銀行を清算もしくはその業務を停止する意向を有する場合、またはそうするより他に現実的な代替方法がない場合を除く。

ガバナンス担当者は、本銀行の財務報告プロセスの監督について責任を負う。

財務書類の監査に対する承認された監査人の責任

我々の監査の目的は、不正によるか誤謬によるかを問わず、全体として財務書類に重要な虚偽記載がないかどうかについての合理的な確証を得て、我々の意見を含む承認された監査人の報告書を発行することにある。合理的な確証は、高い水準の確証であるが、EU規則第537/2014号、2016年7月23日法およびCSSFによってルクセンブルグに採用されたISAに準拠して行われた監査が、存在するすべての重要な虚偽記載を常に発見することを確認するものではない。虚偽記載は、不正または誤謬から発生する可能性があり、個別にまたは全体として、本財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

EU規則第537/2014号、2016年7月23日法およびCSSFによってルクセンブルグに採用されたISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業的専門家としての懐疑心を保持する。我々は、以下の事項も実施する。

- 不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類上の重要な虚偽記載のリスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続を立案、実施し、我々の意見の基礎となるに十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽記載を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明または内部統制の無効化が伴うことがあるためである。
- 状況に照らして適切である監査手続を策定するため、監査に関する内部統制を理解する。ただし、これは本銀行の内部統制の有効性について意見を表明するために行うものではない。
- 取締役会が採用した会計原則の適切性および取締役会が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性について評価する。
- 取締役会が継続企業の前提による会計処理を実施したことの適切性について、また、入手した監査証拠に基づき、本銀行の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事由または状況に関して重要な不確実性が存在するか否かについて結論を下す。我々は、重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、承認された監査人の報告書において、財務書類の関連する開示を参照するよう促すか、または当該開示が不十分な場合には、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、承認された監査人の報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事由または状況により、本銀行が継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- 財務書類の全体的な表示、構成および内容(開示を含む。)ならびに財務書類が基礎となる取引および事由を適正に表示しているかを評価する。

我々は、ガバナンス担当者と、特に、計画した監査の範囲およびその実施時期ならびに監査上の重要な発見事項(監査の過程で我々が発見した内部統制の重要な不備を含む。)に関して協議する。

また、我々はガバナンス担当者に対し、独立性に関する関連する倫理上の義務を遵守している旨を書面で伝え、我々の独立性および(該当する場合)関連する予防手段に影響を与えると合理的に考えられるすべての関係およびその他の事項を伝達する。

我々は、ガバナンス担当者に伝達した事項のうち、当期の財務書類の監査上最も重要であった事項、すなわち監査上の主要な事項を決定する。我々は、法律または規則により当該事項の公表が認められない場合を除き、当該事項を当報告書に記載する。

その他の法律および規制の要件に関する報告

我々は、2019年３月24日に取締役会によって、承認された監査人に任命され、これまでの更新および再任を含む我々の連続する監査契約期間は45年間である。

経営者報告書は、本財務書類と整合しており、適用される法的要件に従い作成されたものである。

我々は、EU規則第537/2014号で言及される禁止対象の非監査業務を提供しておらず、監査を行う上で我々が引き続き本銀行から独立していたことを確認する。

デロイト・オーディット、承認された監査法人

〔署名〕

マルティン・フローネ、承認された監査人
パートナー

2020年３月10日

[次へ](#)

To the Board of Directors of
MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S.A.
287-289, Route d'Arlon
L-1150 Luxembourg

REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

Report on the Audit of the Annual accounts

Opinion

We have audited the annual accounts of Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A. (the “Bank”), which comprise the balance sheet as at December 31, 2019, and the profit and loss account for the year then ended, and notes to the annual accounts, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying annual accounts give a true and fair view of, in all material respects, the financial position of the Bank as at December 31, 2019, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the annual accounts.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the EU Regulation N° 537/2014, the Law of July 23, 2016 on the audit profession (Law of July 23, 2016) and with International Standards on Auditing (ISAs) as adopted for Luxembourg by the Commission de Surveillance du Secteur Financier (CSSF). Our responsibilities under the EU Regulation No 537/2014, the Law of July 23, 2016 and ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF are further described in the “Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Annual accounts” section of our report. We are also independent of the Bank in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' Code of Ethics for Professional Accountants (IESBA Code) as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the annual account, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Key Audit Matters

Key audit matters are those matters that, in our professional judgment, were of most significance in our audit of the annual accounts of the current period. These matters were addressed in the context of the audit of the annual accounts as a whole, and in forming our opinion thereon, and we do not provide a separate opinion on these matters.

Revenues recognition - Commission receivable	
Why the matter was considered to be one of most significant in the audit	How the matter was addressed in the audit
<p>We refer to Summary of significant accounting policies - Note 2.14 - Revenue Recognition and Note 21 on Commission Receivable of the annual accounts.</p> <p>Commission receivable amounted to USD 135,532,835 as of December 31, 2019. Commission receivable mainly derives from fund administration, fiduciary and global custody operations.</p> <p>Different underlying bases and rates are applicable depending on the underlying investments, agreed terms and services provided.</p> <p>The process of commission receivable recognition for the Bank includes significant manual interventions.</p> <p>Accordingly, the calculation of commission receivable are considered to be a key audit matter due to the significance of the amounts involved, combined with the complexity and operational risk associated with determining the calculation of the commission receivable.</p>	<p>We obtained an understanding of the commission receivable recognition process, and we reviewed key controls in the process. Due to deficiencies identified related to the manual processing of commission receivable, we did not use a control reliance approach and our assurance was obtained based on substantive audit procedures, consisting of a combination of tests of details and substantive analytical procedures.</p> <p>We developed expectations for the aggregate amounts per type of commission income and we compared the expectations to the amounts recorded by the Bank.</p> <p>For a sample of the different types of commissions:</p> <ul style="list-style-type: none"> • we tested commission receivable by performing independent recalculation of the commissions. This also included the reconciliation of the underlying basis to external evidence; • we agreed the receipt of the commissions to subsequent payments.

Other information

The Board of Directors is responsible for the other information. The other information comprises the information stated in the management report but does not include the annual accounts and our report of the Réviseur d'Entreprises Agréé thereon.

Our opinion on the annual accounts does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the annual accounts, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the annual accounts or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of the Board of and Those Charged with Governance for the Annual accounts

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the annual accounts, and for such internal control as the Board of Directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the annual accounts, the Board of Directors is responsible for assessing the Bank's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors either intends to liquidate the Bank or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Those charged with governance are responsible for overseeing the Bank's financial reporting process.

Responsibilities of the Réviseur d'Entreprises Agréé for the Audit of the Annual accounts

The objectives of our audit are to obtain reasonable assurance about whether the annual accounts as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the Réviseur d'Entreprises Agréé that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the EU Regulation N° 537/2014, the Law of July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these annual accounts.

As part of an audit in accordance with the EU Regulation N° 537/2014, the Law of July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Bank's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors.
- Conclude on the appropriateness of Board of Directors use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Bank's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of the Réviseur d'Entreprises Agréé to the related disclosures in the annual accounts or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the Réviseur d'Entreprises Agréé. However, future events or conditions may cause the Bank to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the annual accounts, including the disclosures, and whether the annual accounts represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

We also provide those charged with governance with a statement that we have complied with relevant ethical requirements regarding independence, and to communicate with them all relationships and other matters that may reasonably be thought to bear on our independence, and where applicable, related safeguards.

From the matters communicated with those charged with governance, we determine those matters that were of most significance in the audit of the annual accounts of the current period and are therefore the key audit matters. We describe these matters in our report unless law or regulation precludes public disclosure about the matter.

Report on Other Legal and Regulatory Requirements

We have been appointed as Réviseur d'Entreprises Agréé by the Board of Directors on March 24, 2019 and the duration of our uninterrupted engagement, including previous renewals and reappointments, is 45 years.

The management report is consistent with the annual accounts and has been prepared in accordance with applicable legal requirements.

We confirm that the prohibited non-audit services referred to in the EU Regulation N° 537/2014 were not provided and that we remained independent of the Bank in conducting the audit.

For Deloitte Audit, Cabinet de Révision Agréé

Martin Flaunet, Réviseur d'Entreprises Agréé
Partner

March 10, 2020

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は管理会社が別途保管している。